

# 令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

## 目 次

第 1	概 要	
1	事業概要	1
2	決算概要	2
第 2	法人運営	
1	正副会長会議	3
2	理事会	3
3	評議員会	4
4	評議員選任・解任委員会	4
5	監査・出納調査	5
6	中期経営計画策定の取り組み	5
第 3	地域福祉活動の推進	
1	地域福祉活動計画の推進	5
2	地域福祉活動の支援	5
3	地域づくりに向けた支援	8
4	高齢者いきがい活動等の支援	9
5	児童の育成支援	9
6	福祉教育の推進	14
7	障がい者(児)の支援	14
8	ボランティア事業の推進	14
9	福祉団体の育成・支援	16
10	赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力	17
11	地域福祉ワークショップへの協力	18
第 4	生活支援サービスの推進	
1	地域福祉コーディネート活動	19
2	重層的支援体制整備事業	20
3	心配ごと相談	21
4	生活福祉資金等の貸付相談事業	22
5	日常生活自立支援事業	24
6	不利益な取扱いに関する相談受付	26
第 5	在宅福祉サービスの推進	
1	介護保険サービス	26
2	障がい福祉サービス	31
3	地域生活の支援	31
4	地域包括支援センター	33
5	外出の支援	37
第 6	災害への救援活動	
1	「令和 5 年 7 月 15 日からの大雨」に係る支援活動	38
2	「令和 6 年能登半島地震」に係る支援活動	38
第 7	福祉活動情報の発信	
1	社会福祉大会の開催	38
2	社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行	39
3	インターネットを利用した情報発信	39
第 8	総合福祉センターの管理運営	
1	利用実績	40
2	団体利用件数	41

第9	職員の育成	42
第10	組織体制	
	1 評議員	43
	2 理事・監事	44
	3 評議員選任・解任委員	44
	4 職員	45

# 第1 概要

## 1 事業概要

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げられ、イベントの復活や国内外への旅行客の増加といった動きがあり、地域福祉活動も回復の兆しが見え始めてきました。

このような状況の中、盛岡市社会福祉協議会は地域福祉を推進する中核的な組織として、市民や地域及び福祉団体、盛岡市をはじめとした関係機関と連携し、第2期地域福祉活動計画の基本理念である『人と人とがつながり共に支え合うまちづくり』に向けて、「6つの重点項目」を掲げ各種事業に取り組みました。

「地域福祉活動の推進」においては、地区福祉推進会が行う住民同士が交流する事業等に支援を行い、支え合いの意識の醸成を図るとともに、高齢者の見守り活動により孤立を防ぎ、安心して地域生活が送れるよう支援を行いました。

地域づくり事業（重層的支援体制整備事業）を推進するため、「ボランティア・市民活動の推進」では、ボランティア情報の提供を行うとともに活動への参加、ボランティア保険の加入促進を行いました。また、市民のボランティア活動への意識醸成のため、初心者向けの養成講座や高校生を対象とした高校生ボランティア講座を開催した他、小中学校、高等学校、専門学校、企業等の依頼により、福祉講話や福祉体験学習を実施しました。

「福祉サービスの利用支援」においては、複数の要因が絡み合い、既存の制度やサービスでは解決が困難な地域課題の解決に向け、福祉、医療ほか様々な分野から相談支援包括化推進員として参加をいただきながら重層的支援体制整備事業を実施し、あらゆる相談に対応する支援体制の構築に取り組みました。

また、世帯の課題解決については地域福祉コーディネーターが対応し、抱えている課題を解きほぐし、それぞれの課題ごとに適切な制度・機関につなげるとともに、その世帯の課題解決に携わる機関、団体同士もつなぎ、世帯全体の状況を共有しながら支援にあたる体制づくりに取り組みました。

そのほか、民生委員や地域住民の協力の下、地域とつながるための取り組みを行うなど、行政機関、関係団体、市民等と連携を図りながら支援ネットワークの一翼を担ってきました。

加えて、地域社会で自立した生活を送れるよう、福祉サービスの情報提供や日常生活自立支援事業の利用促進を図り、認知症高齢者や障がい者等の権利擁護や福祉サービスの利用支援を実施したほか、生活福祉資金貸付事業においては、新型コロナウイルスの影響を受けた“新たな貧困層”への特例緊急貸付を行った世帯へのフォローアップを行い、償還猶予などについての情報提供や困りごとの聞き取りなど、継続的な支援を実施しました。

「介護保険事業サービスの推進」については、各事業所において感染症対策を講じながら、高齢者等がその能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、利用者本位の介護サービスの提供に努めました。

なお、利用者の施設入所等状況の変化により事業所の収入に減少がありましたが、各事業所の介護職員がサービス向上に努め、介護保険事業全体では収支について黒字の経営となりました。

「働きやすさと働きがいのある職場づくり」については、衛生委員会を中心とした有給休暇の取得促進のための働きかけや、給与体系の見直し等待遇の改善に取り組むとともに、職員の心身の健康保持をテーマとした内部研修を実施しました。

また、「信頼される法人経営」については、令和7年度までの中期的な目標を定めた中期経営計画を策定し、各事業において年度目標の達成に取り組むとともに、社会福祉法人として組織のガバナンスの下、公益性・非営利性及び財務の透明性を確保した事業活動に取り組みました。

## 2 決算概要

### (1) 資金収支計算書

事業活動による収支の収入決算額は、寄附金収入の増により予算額に対して 4,199,677 円 (0.6%) 多い 698,153,677 円となり、支出決算額は予算額に対して 14,665,177 円 (2.1%) 少ない 670,024,823 円となりました。施設整備等による収支の収入決算額は 0 円となり、支出決算額は予算額に対して 1,300 円少ない 2,655,700 円となりました。その他の活動による収支の収入決算額は予算額に対して 326,388 円 (5.5%) 少ない 5,570,612 円となり、支出決算額は予算額に対して 143,354 円 (0.7%) 少ない 19,305,646 円となりました。

この結果、当期資金収支差額 (収入決算額と支出決算額の差) 合計は 11,738,120 円となり、これに前期末支払資金残高 154,599,755 円を加えた 166,337,875 円が当期末支払資金残高 (翌年度繰越額) となりました。

### (2) 事業活動計算書

サービス活動増減の部の収益は令和 4 年度に対して 217,033 円多い 692,150,865 円となり、費用は 2,727,392 円 (0.4%) 少ない 694,575,729 円となりました。サービス活動外増減の部の収益は令和 4 年度に対して 676,273 円 (53.8%) 多い 1,933,840 円となり、費用は令和 4 年度に続き 0 円となりました。特別増減の部の収益は賞与引当金戻入益の増により令和 4 年度に対して 1,131,436 円 (544.8%) 多い 1,385,793 円となり、費用は令和 4 年度に対して 151,236 円少ない 13 円となりました。

この結果、当期活動増減差額 (収益と費用の差) は 894,756 円となり、前期繰越活動増減差額 244,341,560 円を加えた当期末繰越活動増減差額は 245,236,316 円となりました。これにその他の積立金取崩額と積立額の差額となる 2,901,956 円を加えた 248,138,272 円が次期繰越活動増減差額となりました。

### (3) 貸借対照表

資産の部について、流動資産は令和 4 年度に対して 20,522,805 円 (8.6%) 少ない 217,295,552 円 (うち短期貸付金 289,300 円) となりました。固定資産は、令和 4 年度に対して 2,672,929 円 (0.3%) 少ない 847,588,071 円となりました。

負債の部について、流動負債は令和 4 年度に対して 32,590,198 円 (29.7%) 少ない 77,008,828 円 (うち賞与引当金 26,340,451 円) となりました。固定負債は令和 4 年度に対して 17,517,876 円 (7.7%) 多い 245,491,426 円となりました。

純資産の部について、基金は令和 5 年度末の時価評価により令和 4 年度に対して 58,728 円多い 232,333,313 円となりました。国庫補助金等特別積立金は令和 4 年度に対して 9,076,896 円 (9.3%) 少ない 89,004,325 円となりました。その他の積立金は介護保険基金積立資産等の取り崩しにより令和 4 年度に対して 2,901,956 円 (1.7%) 少ない 172,507,459 円となりました。

この結果、次期繰越活動増減差額は、令和 4 年度に対して 3,796,712 円 (1.6%) 多い 248,138,272 円となりました。

## 第2 法人運営

### 1 正副会長会議

	開催年月日	内容
第1回	令和5年5月24日	第1回理事会に付議する案件について
第2回	8月9日	第3回理事会に付議する案件について
第3回	12月1日	第4回理事会に付議する案件について
第4回	令和6年3月7日	第5回理事会に付議する案件について

### 2 理事会

	開催年月日	内容
第1回	令和5年6月1日	報告第1 寄附金について
		報告第2 令和4年度債券運用について
		報告第3 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第4 令和4年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について
		議案第1号 令和4年度事業報告について
		議案第2号 令和4年度収支決算について
		議案第3号 中期経営計画について
		議案第4号 第62回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第5号 評議員選任候補者の推薦について
		議案第6号 評議員選任・解任委員会の招集について
第2回	6月21日	議案第9号 会長、副会長及び常務理事の選定について
第3回	8月22日	報告第5 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告第6 寄附金について
		報告第7 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第8 第62回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第10号 令和5年度歳末たすけあい運動配分計画について
第4回	12月8日	報告第9 寄附金について
		報告第10 評議員及び理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告第11 介護保険サービス事業運営状況について
		議案第11号 令和5年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について
		議案第12号 経理規程の一部改正について
		議案第13号 令和5年度第一次補正予算について
		議案第14号 評議員会の招集について

	開催年月日	内容
第5回	令和6年3月19日	報告第12 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告第13 寄附金について
		報告第14 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		議案第15号 役員等賠償責任保険契約について
		議案第16号 生活支援体制整備基金規程の制定について
		議案第17号 諸規程の一部改正について
		議案第18号 令和5年度第二次補正予算について
		議案第19号 令和6年度事業計画について
		議案第20号 令和6年度収支予算について
		議案第21号 令和6年度債券運用計画について
議案第22号 評議員会の招集について		

### 3 評議員会

	開催年月日	内容
第1回	令和5年6月21日	報告第1 令和4年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について
		報告第2 第62回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第1号 令和4年度事業報告について
		議案第2号 令和4年度収支決算について
		議案第3号 中期経営計画について
第2回	12月21日	報告第3 経理規程の一部改正について
		議案第5号 令和5年度第一次補正予算について
第3回	令和6年3月27日	報告第4 生活支援体制整備基金規程の制定について
		報告第5 諸規程の一部改正について
		議案第6号 令和5年度第二次補正予算について
		議案第7号 令和6年度事業計画について
		議案第8号 令和6年度収支予算について

### 4 評議員選任・解任委員会

	開催年月日	内容
第1回	令和5年6月8日	評議員の選任について

## 5 監査・出納調査

実施年月日	区分		内容
令和5年5月19日	決算監査 出納調査	監事	令和4年度事業及び決算について 令和5年1月～3月分
8月8日	出納調査	監事	令和5年4月～6月分
11月16日	出納調査	監事	令和5年7月～9月分
令和6年2月13日	出納調査	監事	令和5年10月～12月分

## 6 中期経営計画策定の取り組み

実施年月日	内容	主な参加対象
令和5年4月14日	第8回作業チーム会議	作業チームメンバー
4月26日	第8回検討委員会	検討委員
5月22日～26日	職員説明会（全5回）	全職員
6月1日	第1回理事会において承認	理事、監事
6月21日	第1回評議員会において承認	評議員

## 第3 地域福祉活動の推進

### 1 地域福祉活動計画の推進

第2期地域福祉活動計画（平成28年度～令和7年度）に掲げる各重点項目に基づき、課題への取り組みを行った。

### 2 地域福祉活動の支援

#### (1) 地区福祉推進会活動の支援

##### ① 地区福祉推進会活動費・事務費の助成

1,716千円

地区福祉推進会が主体的に行う、地域福祉推進のための調査、関係団体・機関との連絡調整、地区住民への福祉啓発活動等に要する活動費及び運営事務費に対して助成した。

[ 地区推進会助成基準（1 推進会当たり） ]

区分	2,000世帯未満	4,000世帯未満	4,000世帯以上
活動費助成	19,200円	25,600円	32,000円
事務費助成	19,200円	25,600円	32,000円
合計	38,400円	51,200円	64,000円

##### ② ふれあいシルバーサロン事業

5,129千円

ひとり暮らし高齢者等が、地域住民とのふれあい活動を通して、健康を保持し生きがいを高められるよう、地区福祉推進会が行う座談会・給食会の開催、地域ボランティアの組織化や高齢者の日常生活支援、伝承遊びやスポーツ交流会等の世代間交流活動について支援した。特に、世代間交流事業では令和4年度と比較し、開催地区数は30.4%、参加人数は64.1%増加した。



ア 開催状況

事業名	開催地区	開催回数	参加者数 (人)		
			高齢者	その他	合計
1 ふれあい 給食会事業	28	66	2,169	1,200	3,369
2 ふれあい 座談会事業	24	76	1,770	976	2,746
3 ボランティア活動事業	24	398	3,862	3,033	6,895
4 世代間交流事業	30	88	1,768	4,002	5,770
合 計	106	628	9,569	9,211	18,780

イ ボランティア活動事業の主な活動内容

子育て交流支援、児童対象の給食支援・学習支援、中学生による雪かきボランティア活動、配食弁当  
 公共施設清掃（公園、歩道等）、草刈り、草取り（公園、公共施設等）、花壇整備

ウ 世代間交流事業の主な活動内容

ニュースポーツ交流会（モルック）、昔の遊び交流、焼き芋会、しめ縄・鏡もちづくり、焼き芋会、みずき団子  
 作り、節分豆まき、ひなまつり会、ふれあいバス旅行、親子そば打ち教室、

③ シルバーメイト事業

3,608千円

住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、市内地区福祉推進会等が共助活動の一環として安否確認や声かけなどの見守り活動を行った。

令和5年度から本人同意不要の「そっと見守り」を各地区の判断で導入することに変更し、令和6年3月31日現在で17地区福祉推進会が導入している。また、全体研修会を下記のとおり開催し「そっと見守り」についての理解を深めた。

- ・日 時 令和6年2月29日（木）13時～15時30分
- ・場 所 盛岡市総合福祉センター4階 講堂
- ・参加者 100名（メイト、推進会役員、民生委員等）
- ・内 容 講話 矢巾町における住民主体の見守り事業「わんわんパトロール」について ほか

シルバーメイト事業実施状況（令和6年3月31日時点）

地区福祉推進会名	シルバー(人)	メイト(人)
西 厨 川	23	29
北 厨 川	8	9
本 宮	5	5
築 川	4	20
中 野	62	55
つ な ぎ	3	19
青 山	12	22
仁 王	5	4
米 内	20	21
杜 陵	10	29
城 南	19	39
東 厨 川	93	89
仙 北	13	28
山 岸	20	21
桜 城	34	66
太 田	13	43
緑 が 丘	35	64
上 田	60	74

地区福祉推進会名	シルバー(人)	メイト(人)
大慈寺	40	13
松園	11	19
加賀野	7	6
見前	10	12
津志田	4	1
乙部	17	14
飯岡	38	37
永井	0	21
みたけ	20	36
土淵	6	45
巻堀姫神	32	12
好摩	18	27
渋民	5	1
玉山藪川	39	29
合計	686	910

④ その他の活動支援

市内2地区福祉推進会主催の学習支援活動に対し、学生ボランティア（高校生・大学生）のマッチング支援を行った。

(2) 地域支え合いマップ作成・ふれあいサロン支援

高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう、一人暮らし高齢者等の災害時要援護者を地図上に掲載する「地域支え合いマップ」の作成研修会や防災学習について支援を行った。

① 地域支え合いマップ作成支援

ア マップ作成更新支援

令和5年度盛岡市地域社会教育促進事業「学習選択講座」講師として登録を行い、支え合いマップの作成と活用についての講座を企画したが支援の実績はなかった。

イ 研修会・防災グッズ作成体験等の開催支援

令和5年度盛岡市地域社会教育促進事業「学習選択講座」講師として登録を行い、防災グッズについての講座を企画した。子育てサロンから防災に関する講話依頼を受け、岩手県地域防災サポーターに講師依頼し共同して行った。

(3) ふれあいのまちづくり事業（玉山地域）

472千円

① 福祉相談活動

玉山総合福祉センターにおいて次のとおり専門家による福祉・生活課題に関する相談会を実施した。相談件数は、令和4年度として比較して12.6%増加した。

区分	相談員	回数	相談者
法律相談	弁護士	年3回(7月・9月・11月)	12名
相続・登記相談	司法書士	年1回(2月)	6名
人権・生活相談	人権擁護委員	月1回(第2水曜日)	4名
一般相談	職員	月曜日～金曜日	50名
相談者数合計			72名
相談件数			71件

② チャイルドシートの貸出し

6歳未満児のいる世帯へチャイルドシート（ベビー、チャイルド、ジュニア）を貸し出した。

種類	保有台数	貸出台数
ベビーシート	42	5
チャイルドシート	49	14
ジュニアシート	38	6

③ 除雪機の貸出し（終了）

本事業は、合併前に玉山村で除雪機貸出を行っていないことから、事業の狭間を補完するためひとり暮らし世帯等の除雪活動を支援してきた。しかし、現在は盛岡市で貸出を行っていることや貸出希望の自治会が減少していること、また、除雪機が老朽化していることなどから事業の役割は一定程度果たしたとして、玉山地域内の全自治会に希望調査を行い、除雪機械4台の譲渡を行い終了となった。

④ ふれあいサポートバンク

介護保険サービス以外の支援を行うサービスとして、利用会員と協力会員間による家事支援の利用実績は無かった。重層的支援体制整備事業の参加支援事業と協働して、2件の支援（草取り作業）を行った。

- 利用会員登録者 14名
- 協力会員登録者 14名
- 利用提供件数 0件
- 提供時間数 0時間

(4) ICTを活用した見守り事業

岩手県社会福祉協議会が岩手県立大学と連携のもとに開発し運用する情報通信技術を活用した「いわて“おげんき”みまもりシステム」に、当協議会が「“おげんき”みまもりセンター」として一人暮らし高齢者等の見守りを行った。

みまもりセンターでは、地区福祉推進会、民生児童委員、町内会・自治会等の協力を得ながら地域住民の「みまもり協力者」が40人の一人暮らし高齢者等の安否確認を毎日行うとともに、孤立を防止し安心して毎日の生活を送られるよう支援した。

○実施地区及び登録者数

地区	桜城	米内	上田	松園	東厨川	仙北	みたけ	本宮	山岸	仁王	青山	河南	城南	緑が丘	津志田	合計
人数	5	1	1	7	2	3	1	7	3	1	3	1	2	2	1	40

3 地域づくりに向けた支援

(盛岡市委託事業 重層的支援体制整備事業 一部)

8,802千円

地域における社会的孤立の発生、深刻化を防止するため、住民同士が出会い参加することのできる場や居場所づくりを推進し、支えあう関係性を育む活動を行った。

(1) 地域づくり事業（居場所づくり）

① 実践および居場所づくり分科会

ボランティア団体と連携し、アートを通じた居場所づくり（みんなのアトリエ）を盛岡市総合福祉センターで7回開催し、16人参加した。Book and Bookenergy in Moriokaの参加者やCSW担当ケース利用者の参加があり、新たな居場所として機能した。また、新たに居場所づくり分科会を立ち上げ、常設型の居場所の必要性を多様な視点から検討した。

② 普及啓発

市民、専門職や関係機関を主な対象として、地域共生社会推進フォーラムを2回開催し（盛岡市と共催）属性を問わない、誰でも参加可能な常設型の居場所の意義について周知啓発した。

(2) サロン活動支援

① サロン活動実態把握調査

岩手保健医療大学（大井慈郎准教授）の依頼により、高齢者サロン世話人 185 名を対象としたサロン活動実態把握調査に協力した（令和 6 年 5 月頃、報告予定）。

② サロン活動支援プロジェクト「サロン de お買い物」

サロン世話人と移動販売業者とのつなぎ支援を社会福祉協議会が行い、サロン世話人の負担軽減を図り、屋外での移動販売を行いサロン再開に向けた支援を行った。

#### 4 高齢者いきがい事業等の支援

高齢者の生きがい活動について、関係団体とともに開催した。

(1) 盛岡市ニュースポーツ交流大会・芸能大会の支援

高齢者の生活を健康で生きがいのあるものにするため、老人クラブ連合会および市と共催し、盛岡市ニュースポーツ交流大会および老人芸能大会を開催した。

① 盛岡市ニュースポーツ交流大会

開催日時	会場	参加者
10月3日(火) 13:30	好摩体育館	28
10月5日(木) 13:30	山岸地区活動センター	30
10月11日(水) 10:00	本宮地区活動センター	42
10月11日(水) 13:30	太田地区活動センター	36
10月23日(月) 10:00	都南体育館	65
10月24日(火) 13:30	緑が丘地区活動センター	71
10月30日(月) 10:00	加賀野地区活動センター	60
10月31日(火) 13:30	青山地区活動センター	55
合 計		387

② 盛岡市老人芸能大会

- ・期 日 令和 6 年 2 月 8 日（木） 12:00～15:00
- ・会 場 トーサイクラシックホール（岩手県民会館）大ホール
- ・参加者 615 名
- ・出演団体 15 団体（19 演目）

(2) 市民福祉茶会

盛岡茶道協会との共催により 70 歳以上の高齢者を対象として参加費割引券を配付した。令和 5 年度から杜陵老人福祉センターでの開催を再開した。本会での申込者数は、16 名だった。児童対象の「ふれあい交流福祉茶会」は感染リスクに配慮し、中止とした。

#### 5 児童の育成支援

ひとり親家庭、放課後児童や子ども会の健全育成に関係機関等と連携を図りながら実施するとともに、児童・生徒の福祉教育を行った。

(1) 児童福祉週間運動・支援

29 千円

5 月 5 日から 5 月 11 日までを中心とした児童福祉週間に、盛岡市子ども会育成会連絡協議会と共催で「歩け歩け運動」を実施し、児童の交流を図った。

また、児童の健全育成を目的に講演会を開催し、盛岡市子ども会育成会連絡協議会の会員のほか民生委員や児童委員が参加した。

① 第 51 回歩け歩け運動（共催 盛岡市子ども会育成会連絡協議会）

- ・期 日 令和 5 年 5 月 5 日
- ・会 場 高松の池～愛宕山山頂
- ・参加者 100 名

② 児童福祉講演会（共催 盛岡市民生児童委員連絡協議会・盛岡市子ども会育成会連絡協議会）

- ・期 日 令和5年5月20日
- ・会 場 盛岡市総合福祉センター 4階講堂
- ・講 師 岩手県盛岡東警察署 生活安全課長 大槻 勝 氏
- ・演 題 「児童を取り巻く環境と現状について」
- ・参加者 80名

(2) 児童館の管理運営事業（盛岡市指定管理者指定事業）

77,062千円

玉山地域に設置する盛岡市立児童館5館の指定管理者として、放課後及び学校休業日における児童の健全な遊びと幼児の保育を通して児童の健全育成に努めた。令和4年度と比較し、登録児童数は2.5%減少、利用者数は2.3%増加した。

また、令和5年10月から市の委託を受けて、「発達障がい児受け入れ支援事業」を実施し、支所に指導員を配置し、児童館の巡回相談を行った。

① 運営児童館

児童館名	運営区分	所在地	電話番号
巻堀児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市巻堀字巻堀 101-1	019-682-0228
日戸児童館	学童保育型	盛岡市日戸字市の坪 25-1	019-685-2433
好摩児童館	学童保育型	盛岡市好摩字野中 69-85	019-682-0208
生出児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市下田字仲平 66-2	019-683-2088
渋民児童館	学童保育型	盛岡市渋民字鶴塚 103	019-683-3020

② 職員数（単位：人）

職名	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
館長	1	1	1	1	1	5
主任児童厚生員	1	0	0	0	0	1
児童厚生員	0	0	0	0	0	0
児童厚生員（嘱託）	1	1	2	2	2	8
児童厚生員（非常勤）	3(2)	4(1)	3(1)	1(1)	4	15(5)
合 計	6(2)	6(1)	6(1)	4(1)	7	29(5)

※（ ）内は児童厚生員（非常勤職員）の他館との兼務者数

③ 運営実績

ア 開館時間

区分	月曜日～金曜日	土曜日	学校休業日
幼 児 型	8:00 ～ 18:00	8:00 ～ 12:00	—
学童保育型	10:30 ～ 19:00	8:00 ～ 18:00	8:00 ～ 19:00

※ 休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

イ 登録児童数（単位：人）

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
幼児 年少	0	—	—	0	—	0
年中	0	—	—	0	—	0
年長	0	—	—	0	—	0
計	0	—	—	0	—	0
学童 1年生	0	2	17	0	41	60
2年生	1	1	19	2	35	58

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
3年生	1	3	24	1	27	56
4年生	1	1	21	2	19	44
5年生	2	4	4	5	10	25
6年生	5	3	5	2	11	26
計	10	14	90	12	143	269
幼児・学童合計	10	14	90	12	143	269

ウ 開館日数・延べ利用者数

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
開館日数 (日)	290	270	293	288	291		
利用者数 (人)	幼児・学童	1,915	2,797	15,421	1,877	24,181	46,191
	一般	40	180	603	169	268	1,260
	合計	1,955	2,977	16,024	2,046	24,449	47,451

※ 一般：未登録幼児・学童、中学生、高校生、父母会、老人クラブ等

エ 年間活動実績

月	児童の活動	参加者数 (人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
4	入館を祝う会 清掃ボランティア	9	14	61 34	12	117 33	213 67	入館式 父母の会役員会
5	こどもの日お祝い会 農園作業 ウォークラリー・ゲーム大会 自然体験 体育教室 子どもの日茶会 交通安全教室 施設訪問	9 9	14	69 7 55 中止 47 43	10 11	18 63	102 45 63 66 0 47 43 11	父母の会役員会 農園作業
6	お茶会			90	10		100	父母の会役員会 児童館運営委員会
7	七夕お楽しみ会 夕涼み会(ゲーム大会) 児童館・ミニミニ夏祭り(交流) 流しそうめん大会 ナイトウォークラリー スポーツ教室 学童交流会 世代間交流会 交通安全教室	10 中止 6	14	60 14 67 106 23 中止 50 14	8 32	102 108 78	172 0 122 95 138 101 0 50 14	父母の会役員会 児童館・ミニミニ夏祭り 園庭草取り
8	体験学習(自然体験・社会見学等) バザー お話し会 教室(啄木かるた) プール教室(ゆびあす) お祭り昼食会 キッズクッキング 児童館・ミニミニ夏祭り(交流) 水遊びゲーム	中止	7 8	69 376 89 40	12	90	171 376 89 40 7 8 10 8 10	父母の会役員会 バザー
9	世代間交流(行事・運動会・訪問等) 体験学習等 敬老の日プレゼント製作 お月見会 お祭り	10 10 10	14	91 12 62 116	11 12 10	130	11 10 257 96 116	体験学習等

月	児童の活動	参加者数(人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
10	体験学習(リンゴ狩・社会学習等)	中止						世代間交流会
	世代間交流等(収穫祭・グランドゴルフ等)		38	73		48	159	
	お月見会		14				14	
	施設訪問 お茶会		12			23	35 85	
11	体験学習		中止	8	12		20	父母の会役員会 体育教室(親子軽スポーツ) お茶会
	体育教室(親子リトミック教室等)			41			41	
	勤労感謝プレゼントづくり	10	17	89	12	130	258	
	お茶会			48	9	23	80	
12	クリスマス会	9	14	78	11	104	216	父母の会役員会
	施設訪問			4			4	
	お楽しみ会(昼食会)		中止	56	12		68	
	お茶会	10	29	54			93	
	交流キッズクッキング 生け花教室		14			9	9 14	
1	新春お楽しみ会	8	14	41	11	130	204	世代間交流会 体験活動(スポーツ教室等)
	世代間交流会(水木団子他)	8		中止	6		14	
	体験活動(スポーツ等)	中止		55	9	14	78	
	段ボールハウス製作			50	7		57	
	そろばん・クッキング・かるた等			69		42	111	
	伝統文化体験教室			15		12	27	
2	節分・パレタリ・お楽しみ会	30	14	194	28	105	371	父母の会役員会 児童館運営委員会
	世代間交流(節分等)	中止	47				47	
3	ひな祭り会	10	14	76	9		109	父母の会役員会 父母の会総会
	お別れ会(修了パーティー)	10	14		10	101	135	
	ひなまつりお茶会			38			38	
	ビリヤード教室 ダンボールハウス製作			19		3	19 3	

※ 毎月：お誕生会、映画会

※ 随時：避難訓練、交通安全教室、一輪車検定、縄跳び検定、クリーン活動、発育測定、花植え等

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止もしくは内容変更をした行事がある

### (3) 学童クラブの管理運営事業(放課後児童健全育成事業)(盛岡市委託事業)

都南こどもの家において、学区内の留守家庭児童の放課後及び学校休業日における保育、関係機関や地域住民と連携した児童健全育成に努めた。令和4年度に比較し、加入児童数は31.7%、利用者数は30.0%減少した。

#### ① 都南こどもの家

12,266千円

- ・所在地 盛岡市津志田14-20
- ・電話番号 019-637-0602
- ・職員配置 所長兼放課後児童支援員1名(嘱託)、放課後児童支援員1名(嘱託)、非常勤補助職員5名
- ・開設時間 月曜日～金曜日 11:00～18:00 土曜日・学校休業日 8:00～18:00  
※ 休所した日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

#### ・運営実績

ア 年間開設日数 293日

イ 加入児童数(単位：人)

1年生	2年生	3年生	合計
6	9	13	28

ウ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293
利用者(人)	368	341	361	335	319	271	351	269	255	277	182	305	3,634

エ 年間活動実績

月	活動方針	実施行事	参加者数
4	少しずつ新しい環境に慣れよう。	6日 新入生歓迎会 13日 避難訓練（地震を想定し、1年生のみ実施） 24日 手形アート 28日 父母の会総会	20名 5名 14名 保護者13名
5	決まりを守って過ごそう。	12日 避難訓練（火災を想定） 22日 公園遊び 22日 畑づくり（枝豆） 26日 父母の会役員会	名 15名 15名 保護者9名
6	班活動に協力し合おう。	5～30日 児童作品展 19～23日 草取り作業 22日 避難訓練（防犯を想定） 26～29日 スポーツ記録会	21名 保護者11名 8名 13名
7	好きな事に夢中になってみよう。	20～24日 保育参観 26日 ドッジボール大会 27日 アナウンス教室 28日 体育館遊び 31日 避難訓練（地震を想定）	保護者21名 13名 15名 20名 14名
8	行事に参加して仲間との交流を深めよう。	3日 ミニコンサート 3日 ミニ四駆大会 4日 工作教室 8日 お買い物ごっこ 24日 手作りおやつ（パフェ） 30日 避難訓練（地震を想定）	16名 16名 25名 26名 18名 15名 14名
9	体を動かして遊ぼう。	6日 避難訓練（防犯を想定） 15日 父母の会役員会 21～28日 スポーツ記録会（立ち幅跳び） 25～30日 草取り作業	15名 保護者6名 11名 保護者3名
10	みんなで、こどもまつりの準備をしよう。	14日 お花で色水遊び 16日 避難訓練（火災を想定） 28日 こどもまつり	6名 17名 36名
11	友だちの魅力を発見しよう。	6日 避難訓練（防犯を想定） 9日 おはなし会（紙芝居）	16名 13名
12	行事を通して参加する意味を知ろう。	11～23日 工作（クリスマスツリー） 19～20日 保育参観 20日 避難訓練（地震を想定） 25日 クリスマス会 26日 チャレンジゲーム 28日 大掃除 28日 スライム作り	22名 保護者2名 10名 19名 12名 16名 9名
1	新しいことにチャレンジしてみよう。	4日 ドッジボール大会 4日 お正月遊び（かるた、福笑い） 9日 避難訓練（火災を想定） 11日 デッサン教室 12日 お買い物ごっこ	12名 8名 20名 6名 22名 19名
2	寒さに負けず遊ぼう。	2日 節分会 20日 避難訓練（防犯を想定）	16名 9名
3	自分の気持ちをことばにしてみよう。	8日 カレーの日 25日 避難訓練（地震を想定） 29日 お楽しみ会	19名 16名 22名



## 6 福祉教育の推進

135 千円

### (1) 福祉作文・福祉標語コンクール

#### ① 表彰実績

小・中学校の児童生徒が、「優しさ・思いやり・助け合い」の心を育み、共に支え合う地域づくりを目的に、福祉作文と福祉標語のコンクールを開催した。作文 7 作品、標語 43 作品の応募があり、各部門の最優秀作品を盛岡市社会福祉大会で表彰を行った。

〔最優秀者表彰者〕	福祉作文	小学校（低学年・高学年）	各 1 名
	福祉標語	小学校（低学年・中学年・高学年）	各 1 名

#### ② 入賞作品集作成

令和 4 年度から入賞作品集作成にあたり文字入力ボランティアを募っており、令和 5 年度は個人ボランティア 3 名、福祉施設利用者 1 名、地域サークル 1 団体の参加があった。

### (2) キャップ・ハンディ体験

小・中・高等学校、企業・団体、市民を対象に福祉体験学習（アイマスク・白杖体験、車いす体験、高齢者疑似体験）や福祉に関する講話にボランティアや職員を派遣した。また、福祉体験学習をサポートする市民ボランティア「ふくしの学びサポーター」を育成し、体験活動の充実を図った。

#### ① 派遣実績

ア 小学校 23 校 36 回 2,192 人（前年度比 7 回、524 人増）  
（太田東、太田、山王、厨川、永井、上田、桜城、津志田、月が丘、手代森、城南、北松園、見前、岩手大学附属、北厨川、向中野、飯岡、米内、大新、都南東、見前南、好摩、渋民）

イ 中学校 5 校 7 回 390 人（前年度比 1 校 3 回、37 人増）  
（上田、米内、北松園、下小路、大宮）

ウ 大学・専門学校 3 校 3 回 57 人  
（盛岡公務員法律専門学校、盛岡医療大学看護学科、岩手大学）

エ 企業・団体等 4 団体 4 回 52 人（前年度比 1 団体、10 人増）  
（盛岡地方裁判所、盛岡信用金庫、盛岡市文化振興事業団、盛岡南ライオンズクラブ）

#### ② 用具貸出し件数 5 件（雫石町社会福祉協議会、民間企業 2 件、公的機関、岩手大学附属小学校）

#### ③ 市民ボランティア「ふくしの学びサポーター」養成講座

- ・日 時：令和 5 年 8 月 8 日（火）10 時～11 時 30 分、令和 6 年 2 月 16 日（金）10 時～11 時 30 分
- ・会 場：盛岡市総合福祉センター 4 階講堂
- ・参加者：10 名（一般市民 9 名、大学生 1 名）

### (3) 赤い羽根共同募金出前講座

市内の学校等を対象に職員を派遣して、共同募金のしくみや使途に関する講座を開催し、地域福祉活動としての共同募金運動の理解促進と啓発を行った。

開催日	団体名	参加人数
令和 5 年 9 月 15 日	第一学院高等学校	8 名
令和 6 年 1 月 25 日	盛岡大学附属幼稚園	56 名

## 7 障がい者（児）の支援

障がい者（児）がスポーツ、遊びなどを通して社会参加やボランティア等との交流が促進されるよう、障がい者スポーツ大会開催に際し、ボランティア募集を行い 11 人の係員派遣の協力を行った。

## 8 ボランティア事業の推進

市民のボランティア活動への参加を促進するため、ボランティアの養成、登録・斡旋、ネットワークづくりへの支援を行うとともに、ボランティア保険の加入やボランティア団体の活動に対して助成を行った。

### (1) ボランティアの養成研修

#### ① 高校生ボランティアスクールの開催

- ・期 日 令和5年7月31日、8月4日～8月6日
- ・会 場 盛岡市総合福祉センター、市内3か所
- ・内 容 講話、体験活動（障がい児・者の余暇活動支援、清掃活動、子どもの居場所づくり）
- ・参加者 24名
- ② ボランティア養成講座の開催（玉山地域）
  - ・期 日 令和5年6月24日（土）14時～16時
  - ・会 場 盛岡市玉山総合福祉センター1階 集会室
  - ・内 容 講話「ボランティアについて考えてみよう」、グループワーク
  - ・参加者 8名
- ③ ボランティア養成講座の開催（玉山地域）
  - ・期 日 令和6年2月3日（土）13時30分～16時30分
  - ・会 場 盛岡市玉山総合福祉センター1階 集会室
  - ・内 容 SDG s地域創生ゲーム「カードゲームで体感！楽しく学んで考える 私たちのまち」、グループワーク
  - ・参加者 16名
- ④ ボランティア入門講座の開催
  - ・期 日 令和6年2月26日（日）10時～12時30分
  - ・会 場 盛岡市総合福祉センター4階 講堂
  - ・内 容 講話「ボランティアってどんなこと？」、実践報告・体験「私とボランティア活動」、市内ボランティア活動紹介
  - ・参加者 14名

## (2) ボランティアの登録・マッチング

- ① ボランティアの登録 9,784名
  - （内訳）個人236名（前年度比 14名増加）、団体113団体9,814名（前年度比 1団体266名減）
- ② ボランティア活動に関する相談およびマッチング
  - ア 相談件数 66件
  - イ 内訳
    - （内容別）ボランティア団体情報の照会29件、個人ボランティアの照会2件、イベントボランティアの募集6件、ボランティア活動の照会12件、地域連携3件、連絡・情報共有8件、助成金情報提供4件、ボランティア団体活動運営2件
    - （相談者別）一般市民26件、ボランティア団体14件、福祉団体4件、企業1件、専門職14件、社協7件、その他2件
  - ウ マッチング実績
    - 本相談を通じて、新たに社協とボランティア団体が連携し、アートを通じた居場所づくり「みんなのアトリエ」を実行した（令和5年4月1日～令和5年9月30日）。国会CSWより既存の社会参加の場に馴染めなかった利用者が参加した点、得意な事を通して交流する場面もあった点から、既存資源にない視点で利用者本人の強みを活かした社会参加の場になっていたと評価されている。今後は団体内で別会場にて継続する予定。

## (3) ボランティア・市民活動ネットワークの推進

- ① 盛岡市ボランティア連絡協議会への活動助成
- ② 「ぼられんネットかわらばん」（A4版）の発行
- ③ ボランティアまつり「ふれあい広場」の開催
  - ・期 日：令和5年10月29日（日）10時～15時
  - ・会 場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」4階 県民プラザ、アイーナスタジオ
  - ・内 容：わくわくこどもランド、きらきらステージ、ボランティア体験コーナー等
  - ・参加団体：24団体
- ④ スタディーツアー 釜石～陸前高田
  - ・期 間：令和5年11月19日（日）8時～17時
  - ・行 先：釜石市民ホールTETTO、東日本大震災津波伝承館など
  - ・内 容：防災伝承活動をする釜石の高校生との交流、施設でガイドによる講話と現地見学等
  - ・参加者：31名
- ⑤ ボランティアポスターセッションの開催
  - ・期 間：令和6年2月27日（火）～3月5日（火）

・会 場：クロステラス盛岡1階

・参加団体：11 団体

※ボランティア研修会は新型コロナウイルス感染症予防により中止とした。

#### (4) ボランティア保険の加入助成

821 千円

ボランティア活動保険 加入者 6,989 名

保険種別	加入者数	備考
基本	6,190 名	うち5,472 名助成
天災・地震	727 名	
特定感染症	72 名	

#### (5) 活動機材の貸出し

ボランティア活動への支援のため、活動団体に対してフライテントを貸出した（2 件）。

#### (6) 福祉除雪

ひとり暮らし高齢者や障がい者等、除雪が困難な世帯等からの要請を受けて、福祉除雪協力団体や個人ボランティアが日常生活に支障がある範囲の雪かき活動を行うもので、本年度は積雪量が少なく活動実績はなかった。また、除雪に関する相談などに随時対応し、情報提供等を行った。相談のうち1件、福祉除雪の依頼から異なるニーズを確認し個人ケースに移行した。

① 登録状況 協力団体7 団体、個人ボランティア4 名

② 相談件数 16 件

（内訳）事業説明 16 件

有償業者紹介 12 件

ボランティア団体対応 0 件（昨年度比 1 件減）

個人ボランティア対応 0 件（昨年度比 3 件減）

社協職員対応 0 件（昨年度比20 件減）

避難行動要支援者に関するチラシ紹介（今年度から市の依頼） 5 件

### 9 福祉団体の育成・支援

2,534 千円

全市的範囲で活動する専門別に組織された福祉関係団体（8 団体）に対して運営経費の一部を助成することにより、当該団体の育成と活動支援に努めた。

#### (1) 盛岡市民生児童委員連絡協議会

民生児童委員活動を通じた在宅福祉援助活動、調査、研修等、関係機関との連絡協調のための諸活動への支援

・主な事業

① 地区会長定例会議（民生児童委員活動について）の開催

② 学習会、交流会、研修会の開催

③ 調査活動（高齢者世帯調査、在宅介護者調査など）の実施

#### (2) 盛岡市子ども会育成会連絡協議会

市内子ども会育成活動への指導や児童福祉の向上のために行う諸活動への支援

・主な事業

① 盛岡市子ども会スポーツ大会

② 盛岡市子ども会活動交流会の開催

③ 清掃奉仕活動の実施

④ 盛岡市子ども会育成者研修会の開催

⑤ 盛岡市子ども会議の開催

⑥ 盛岡市子ども会育成会活動交流研修会の開催

(3) 盛岡市保育所協議会

園児の保育に関する調査・研究、職員研修、関係機関との連絡協調への支援

・主な事業

- ① 職員研修の実施
- ② 教養講座、永年勤続伝達式の開催
- ③ 広報紙の発行

(4) 盛岡市身体障害者協議会

身体障がい者の福祉向上のために行う諸活動への支援

・主な事業

- ① 研修会の開催
- ② 会員とボランティアによるレクリエーション（スポーツ等）の実施

(5) 盛岡市保健推進員協議会

市民の健康増進活動及び子育て支援活動等健康づくりに関する研修等開催事業

・主な事業

- ① 健康相談・健康教室開催支援など保健事業の推進
- ② 献血事業の推進協力
- ③ 研修会等実施

(6) 盛岡市老人クラブ連合会

市内老人クラブの指導と高齢者福祉向上のために行う諸活動への支援

・主な事業

- ① 清掃奉仕活動
- ② 高齢者相互の友愛（集い）活動、子どもの見守り活動への取り組み
- ③ クラブ会員学習会、研修会、交流懇談会の開催
- ④ 高齢者パソコン同好会への支援

(7) 盛岡市手をつなぐ育成会

知的障がい者・児が「地域で共にくらす」ための福祉サービスの充実のために行う諸活動への支援

・主な事業

- ① 新成人への贈答品送付事業、研修会、茶話会の開催
- ② 相談支援事業実施等

(8) 盛岡市学童保育連絡協議会

市内の学童クラブ指導員の連携、保育・指導内容の研究、研修等への支援

・主な事業

- ① 各学童クラブへの備品整備支援の実施
- ② 指導員部会研修会の開催

10 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動に協力し、次のとおり災害見舞金及び激励金等の給付や地域福祉コーディネート活動事業では支援生活必需品の支給等を行った。

(1) 小規模災害被災者見舞金

住居の火災による被災のあった世帯に対し、次のとおり見舞金を給付した。

災害名	世帯数	金額
住居火災	11	130,000 円

(2) 歳末たすけあい募金運動寄付金の給付

歳末たすけあい運動への寄付金を生活困難世帯に給付した。

・在宅生活困難世帯

給付先	件数	金額
重度心身障がい児者世帯	67	670,000円
在宅要介護世帯	13	130,000円
ひとり暮らし高齢者世帯	91	637,000円
高齢者夫婦世帯	10	70,000円
ひとり親世帯	467	3,269,000円
ひとり親世帯への図書カード配布	467	1,201,000円
生活困難世帯	211	1,477,000円
合計	1,326	7,454,000円

(3) 生活困窮世帯支援生活用品等支給事業

地域福祉コーディネート活動における生活困窮世帯に対し、カセットコンロ等の生活用品を給付のほか、住居清掃等に要する消毒液や洗剤やゴミ袋等を支給した。

11 地域福祉ワークショップへの協力

3千円

盛岡市が市内11圏域で開催した地域福祉ワークショップに参加し、地域課題の把握と解決に向けた活動や役割など意見交換を行った。

(1) 地域福祉ワークショップ

圏域	地区	期日	場所	参加職員
河北1	西厨川地区、仁王地区、桜城地区 上田地区	11月2日(木)	盛岡市上田公民館 ホール	2
河北2	米内地区、山岸地区、緑が丘地区 松園地区	10月24日(火)	盛岡市中央公民館 大会議室	2
河南	築川地区、中野地区、杜陵地区 城南地区、大慈寺地区、加賀野地区	10月11日(水)	盛岡市総合福祉センター 4階講堂	2
厨川	北厨川地区、青山地区、東厨川地区 みたけ地区、土淵地区	9月22日(金)	青山地区活動センター 3階ホール	3
盛南	本宮地区、つなぎ地区、仙北地区 太田地区	10月18日(水)	盛岡タカヤアリーナ 2階第1・2会議室	2
都南	見前地区、津志田地区、乙部地区 飯岡地区、永井地区	11月16日(木)	盛岡市都南分庁舎 4階大会議室	2
玉山	巻堀姫神地区、好摩地区、渋民地区 玉山藪川地区	9月14日(木)	盛岡市渋民公民館 大会議室	2
全域版	盛岡市内全域	12月2日(土)	盛岡タカヤアリーナ	3

## 第4 生活支援サービスの推進

### 1 地域福祉コーディネート活動

100千円

生活困窮や引きこもり、ゴミ屋敷、不登校などの個別課題や地域課題解決に向けて相談対応を行い、関係機関等と連携して取り組みを進めた。新規相談件数は481件で、月平均40件であった。

また、盛岡市、フードバンク岩手と協働実施の「こども応援プロジェクト」などを通じて、生活困窮のひとり親世帯へのアウトリーチを基本とした相談対応を行い、各種制度へ繋ぐとともに行政への支援要請や関係相談機関、民生委員等と連携しながら課題解決への取り組みを行った。

#### ○相談者・相談件数

区分	件数
新規相談者数	481
新規相談世帯数	283
対象者の性別	
(内訳) 男	201
女	208
不明・その他	72
新規相談者の年代	
(内訳) 0～19歳	52
20～29歳	15
30～39歳	20
40～49歳	43
50～59歳	36
60～64歳	17
65歳以上	169
不明	129
相談方法 (世帯数)	283
(内訳) 電話	231
来所	34
出先・口頭	12
手紙	0
電子メール	6

区分	新規件数	延べ件数
相談対象数	481	3,193
(内訳)		
高齢者	171	913
身体障がい者	3	102
精神 "	52	592
知的 "	2	135
児童	39	483
一般・その他	214	968
相談内容件数	649	5,196
(内訳)		
病気	39	352
けが	6	18
障がい (手帳有)	22	282
障がい (疑い)	13	132
自殺企図	3	15
その他メンタルヘルス	49	399
住まい不安定	18	41
ホームレス	4	16
経済的困窮	65	527
債務	12	127
家計管理の問題	23	516
就職活動困難	16	105
就職定着困難	5	42
生活習慣の乱れ	6	107
社会的孤立	30	316
家族関係	63	399
介護	24	69
子育て	11	171
不登校	6	43
非行	1	2
中卒・高校中退	0	11
ひとり親	6	47
DV・虐待	10	40
外国籍	3	9
刑余者	1	4
コミュニケーションが苦手	7	163
本人の能力課題	12	360
被災	0	2
ゴミ屋敷	32	257
権利擁護	0	7
近隣トラブル	19	175
地域課題	0	5
問い合わせ	52	0
その他	91	437

## 2 重層的支援体制整備事業（盛岡市委託事業）

36,414 千円

改正社会福祉法において、「多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業」から「重層的支援体制整備事業」に改称され、令和3年度の「移行準備事業」を経て令和4年度より本格実施となった。

盛岡市の第2期盛岡市地域福祉計画における地域トータルケアシステムの構築を実現するため、既存の制度を活用しながら、福祉・保健・医療の分野横断的なネットワークと相談支援体制の構築、また盛岡市社会福祉協議会の第2期地域福祉活動計画における解決しにくい課題への対応を地域福祉コーディネーターが担い、18名の相談支援包括化推進員と連携し個別支援を中心にアプローチを行った。

また、“住まいる”プロジェクトやBook and Bookenergy in Moriokaを参加支援事業に位置付け、社会参加のきっかけづくりを行った。

### ① 事業内容

項目	内容
まるごと推進会議	重層事業全体の実施状況の評価等を行う。相談支援包括化推進員、盛岡市各課、関係機関等が参加。 6月、10月、3月の3回実施
よりそい会議	個別ケース会議（本人同意あり）。5回実施、5ケース
支援会議	個別ケース会議（本人同意なし。社会福祉法106条の6に依り開催）。11回開催、8ケース
困りごとまるごと無料相談会	多分野の専門家による出張相談会。開催地区を変えながら4回（6月、8月、11月、1月）実施し57件の相談に対応
参加支援事業	○Book and Bookenergy in Morioka 寄付いただいた本の仕分け、再販売。（1時間250円） ・盛岡市総合福祉センター会場（19回 351名） 毎月第1、3水曜日10時～15時 ・となんカナンサテライト（12回 27名） 毎月第2水曜日 13時～15時 ・本の回収作業（1回 2名）
	○“住まいる”プロジェクト ゴミ屋敷状態の家の片づけとサービス導入や社会的なつながりの回復を併せて行う活動。 ・6回（6名）
	○生活支援 加齢等の理由により庭木の手入れができなくなり、枝などが隣家の敷地にはみ出し近隣トラブルとなっているなどの地域課題の解消を目指すと同時に参加者自らが自発的に役割を担う、役割分担をするために言葉を交わすなど社会性を取得する活動。 ・10回（20名）
	○チラシ・ポスター作成 社協が実施する催しのチラシやポスターのデザイン。 ・2回（2名）
	○ひきこもり当事者団体が実施する催しへの協力 築川地区でおこなっている畑作りなど、当事者同士や地域住民との交流等、社会とつながる活動の支援。 （畑作業10回、そばの収穫手伝い1回、そば打ち体験1回）
アウトリーチ事業	年間456件。 アウトリーチすることの多い類別： 家計管理の問題109件、困窮105件、ゴミ屋敷99件、社会的孤立95件、家族の問題92件、病気92件

② 分科会の実施

分科会	回	内容
金銭管理分科会	1回	金銭管理制度の利用につながるまでの間の支援について検討。
ひきこもり分科会	3回	ひきこもり支援の現状把握のため、関係機関と当事者にアンケートを行う。
居場所づくり分科会	1回	盛岡市で実現可能な居場所のかたちを検討。

3 心配ごと相談

市民が抱えているさまざまな問題について、心配ごと相談所相談員が広く相談に応じ、その問題解決のための助言を行った。主に、中央相談室（盛岡市総合福祉センター）では精神保健、家族、高齢者福祉等に関する相談、都南相談室（市役所都南総合支所）では人権・法律に関する相談に応じた。

相談件数は、令和4年度と比較して32.6%増加し、年齢別では、50～59歳、60～69歳、80歳以上の相談が増加した。

- (1) 中央相談室 年間開催日数 240日 開設日及び時間 月曜日～金曜日 10時～16時  
 (2) 都南相談室 年間開催日数 12日 開設日及び時間 毎月 第3金曜日 10時～16時

① 事項別相談件数

相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保	教育・青少年	心身障がい者(児)福祉	母子・父子福祉	高齢者福祉	苦情	その他	
中央相談室	21	0	16	9	63	0	1	18	7	351	6	3	1	0	0	0	0	27	0	302	825
都南相談室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
合計	21	0	16	9	63	0	1	18	7	351	23	3	1	0	0	0	0	27	0	302	842

※ 相談事項の20「その他」は、話しを聞いて欲しい、寂しい等

② 事項別相談援助活動件数

事項別	中央相談室	都南相談室	合計	事項別	中央相談室	都南相談室	合計
A. 解決終了	817	17	834	E. 社協による援助実施			
B. 相談継続(相談のみの状態で継続する場合)	0	0	0	E-1 相談員・専門援助員	1	0	1
				E-2 福祉活動専門員(又は類似の業務を行う者)	0	0	0
				E-3 ボランティア活動	0	0	0
				E-4 その他	0	0	0
C. 他相談機関への引継ぎ(相談そのものの中心窓口を他に移す場合)	0	0	0	F. 他機関・組織への紹介			
				F-1 民生児童委員	0	0	0
D. 地区社協への引継ぎ				F-2 福祉事務所又は市町村担当課	0	0	0
				F-3 保健所	0	0	0
				D-1 小地域ネットワーク	0	0	0
				D-2 その他地区社協活動	3	0	3
D-3 その他	0	0	0	F-4 福祉施設	2	0	2
				F-5 当事者組織	0	0	0
				F-6 その他の行政機関	0	0	0
				F-7 その他の民間組織	2	0	2
				合計	825	17	842



③ 年齢別相談件数（中央相談室）

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
実相談件数(人)	0	5	164	35	161	133	164	147	809
割合 (%)	0	0.6	20.3	4.3	19.9	16.4	20.3	18.2	100.0

#### 4 生活福祉資金等の貸付相談事業

低所得者等を対象とする生活資金（生活福祉資金、助け合い資金）の貸付相談に対応するため、相談員5名を配置し、関係機関と緊密なネットワークを図り、生活の不安定状態の改善に向けた相談等について対応した。

(1) 生活福祉資金の貸付相談（岩手県社会福祉協議会委託事業）

18,328千円

他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、民生委員の協力のもとに、各種の生活福祉資金の貸付相談に当たった。

貸付（不動産担保型生活資金を除く。）実績は、新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金特例貸付と総合支援資金特例貸付の申請受付が令和4年度で終了したことにより、令和4年度と比較して、総合支援資金は、貸付件数で90.8%、貸付金額で95.3%、緊急小口資金は、貸付件数で74.2%、貸付金額で86.3%減少した。

① 総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援(就労支援、家計指導等)と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯の方々に貸付を行った。

資金種類	件数	金額	件数比率	金額比率
生活支援費	9件	2,271,000円	81.8%	82.8%
一時生活再建費	2件	471,000円	18.2%	17.2%
住宅入居費	0件	0円	0%	0%
合計	11件	2,742,000円	100.0%	100%

② 福祉資金 福祉費

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対して、技能習得、転居、住宅改修、医療費等の貸付を行った。

資金種類	件数	金額
福祉資金	36件	7,810,000円

③ 福祉資金 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった方々に貸付を行った。

資金種類	件数	金額
緊急小口資金	51件	4,460,000円

④ 教育支援資金

高等学校、大学、高等専門学校への入学に際し必要な経費「教育支援費」と「就学支度費」の貸付を行った。

資金種類	件数	貸付金額	件数比率	金額比率
教育支援費・就学支度費(併用)	38件	46,177,000円	53.5%	61.5%

資金種類	件数	貸付金額	件数比率	金額比率
教育支援費	22 件	25,458,000 円	31.0%	33.9%
就学支度費	11 件	3,487,000 円	15.5%	4.6%
合 計	71 件	75,122,000 円	100.0%	100.0%

⑤ 不動産担保型 生活資金

高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア 令和5年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	0 件	0 円	0 円

イ 令和5年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	5 件	100,000～250,000 円	6,986,000～17,290,000 円

⑥ 要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金

要保護の高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地・建物)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア 令和5年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	1 件	95,332 円	18,340,000 円

イ 令和5年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	19 件	28,116～226,020 円	3,668,000～18,340,000 円

⑦ 生活復興支援資金

東日本大震災により被災し、失業や休業等により、日常生活全般に困難を抱えている世帯に対する資金であり、令和5年度の実績はなかった。

⑧ 関係機関との連携

ア 盛岡市くらしの相談支援室(自立相談支援機関)との連携により家計改善や就労に係る支援と結び付けることで借受世帯の自立に向けた継続的な支援を行った。

イ フードバンク岩手との連携により、資金が提供されるまでの期間、食糧支援を行った。

ウ 消費者信用生活協同組合主催の「くらしとお金の安心合同相談会」に参加し生活福祉資金の利用が必要な世帯の相談対応を行った。(年4回：7月、9月、12月、3月 会場：消費者信用生活協同組合)

⑨ 広報活動

福祉らりおか No.212 (令和5年6月15日発行) に総合支援資金、No.213 (令和5年9月15日発行) に教育支援資金のお知らせを掲載して周知を図った。

(2) 助け合い資金の貸付相談

4,159 千円

低所得世帯や要保護世帯等に対して、一時的に必要な生活費等の資金として小口貸付(8万円以内)を実施した。貸付実績は、令和4年度と比較して貸付件数で7.6%、貸付金額で14.3%減少した。

① 貸付額別件数

貸付金額	1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円	合計
件数(件)	2	24	53	37	14	12	2	0	2	146
比率(%)	1.4	16.4	36.3	25.3	9.6	8.2	1.4	0.0	1.4	100.0

② 月別件数・金額

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	10	14	12	10	14	14	7	15	8	14	13	15	146
金額(円)	352,000	332,000	278,000	246,000	403,000	311,000	243,000	502,000	227,000	420,000	406,000	327,000	4,047,000
比率(%)	6.8	9.6	8.2	6.8	9.6	9.6	4.8	10.3	5.5	9.6	8.9	10.3	100.0

③ 年度別貸付推移

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
件数(件)	147	117	138	138	135	142	158	146
金額(円)	4,794,000	3,943,000	4,750,000	4,392,000	4,007,000	4,006,000	4,720,000	4,047,000

5 日常生活自立支援事業 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

23,550千円

(1) 事業内容

盛岡市・紫波町・矢巾町の基幹社協として、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助やそれに伴う利用料の支払いを含む日常的な金銭管理等の支援を行った。令和4年度と比較して新規契約数は同数、実利用者数は1人増加となった。

また、成年後見制度へ円滑な移行を推進するためのコーディネーターや関係機関とネットワークの構築を行った。

(2) 実施体制 (基幹社協)

専門員4名、生活支援員18名(うち、盛岡市担当14名)を配置した。

(3) 援助内容

- ① 福祉サービスの利用手続きや情報提供と助言
- ② 福祉サービスの利用料の支払いや日常的な金銭管理サービス
- ③ 苦情解決制度の利用等援助
- ④ 書類等の預かりサービス

(4) 利用料

1時間当たり 1,300円 (生活保護世帯を除く一般世帯)

(5) 新規契約状況

- ① 新規契約者数 41名
- ② 解約者数 39名

ア 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合計	一般世帯	生保世帯	合計
新規契約利用者数(人)	21	20	41	24	17	41

イ 種別状況

( )内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男性 (人)	7(5)	4(4)	10(10)	0(0)	21(19)
女性 (人)	14(13)	3(3)	3(3)	0(0)	20(19)
合計	21(18)	7(7)	13(13)	0(0)	41(38)

ウ 支援先の状況

区分	件数	区分	件数
自宅	19	一般病院	0
デイケア	2	精神病院	1
グループホーム	4	デイサービス	1
社協	0	障がい福祉サービス事業所	0
福祉施設	0	作業所	7
有料老人ホーム、老人保健施設	7	合計	41

エ 契約者の申込相談経路

区分	件数	区分	件数
本人	6	障がい者地域生活支援センター	1
配偶者	1	定着支援センター	0
指定居宅介護支援事業所（CM）	15	行政機関	1
地域包括支援センター	6	医療機関	5
金融機関	0	社会福祉協議会	1
後見人	0	グループホーム	1
相談支援事業所(相談支援専門員)	4	合計	41

(6) 利用状況

① 実利用者累計 224名

- ・延べ契約者数948名(盛岡市・矢巾町・紫波町 807名、滝沢市・八幡平市移管者数 141名)
- ・延べ解約者数724名(盛岡市・矢巾町・紫波町 582名、滝沢市・八幡平市移管者数 142名)

ア 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合計	一般世帯	生保世帯	合計
5年度末実利用者数(人)	105	119	224	98	126	224

イ 障がい別状況

( )内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男性(人)	29(21)	17(14)	55(54)	4(4)	105(93)
女性(人)	50(44)	26(24)	42(38)	1(1)	119(107)
合計	79(65)	43(38)	97(92)	5(5)	224(200)

ウ 市町別実利用者状況

市町名	新規契約 実利用者数(人)	現在実利用 者数(人)	事業開始以来の延べ 契約締結者数(人)
盛岡市	32	202	706
紫波町	3	18	62
矢巾町	0	4	39
合計	35	224	807

エ 支援内容 (払出し方法)

区分	代行	代理	同行	合計
一般世帯 (人)	50	48	0	98
生保世帯 (人)	70	56	0	126
合計	120	104	0	224

オ 毎月の支援回数

区分	月1回	月2回	月3回	月4回	隔月	合計
一般世帯 (人)	67	26	0	2	3	98
生保世帯 (人)	77	38	0	11	0	126
合計	144	64	0	13	3	224

6 不利益な取扱いに関する相談受付 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例」に基づき、障がいのある方に対する不利益な取扱いに関する相談はなかった。

## 第5 在宅福祉サービスの推進

### 1 介護保険サービス

(1) 指定居宅介護支援事業

47,004 千円

盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所及び月が丘指定居宅介護支援事業所は特定事業所加算 (Ⅱ) の算定要件をそれぞれ満たし、介護支援専門員(ケアマネジャー)が要介護者等からの相談に応じるとともに、医療機関や介護サービス事業所などと連絡・調整を行いながら心身の状況等に適した介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、適切かつ良質なケアマネジメントの提供に努めた。介護サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメントの両事業所を合わせた作成件数は、令和4年度と比較して2.7%減少した。

① 盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・電話番号 019-653-3012
- ・職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名
- ・営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

○事業実績

ア 稼働営業日数 244日

イ 介護度別利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性 (人)	22	13	10	0	1	46
女性 (人)	28	34	15	13	9	99
合計	50	47	25	13	10	145

ウ 世帯分類別利用契約者

区分	契約者数
一般世帯	53
高齢者世帯	40
独居世帯	52

エ 介護サービス計画(ケアプラン)作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護サービス計画作成件数(件)	148	147	145	136	150	140	145	143	144	154	143	151	1,746	
要介護状態(件)	要介護1	49	48	47	47	52	49	49	49	47	49	50	51	587
	要介護2	47	43	44	41	43	45	44	45	46	50	46	48	542
	要介護3	23	27	25	24	26	22	24	23	23	26	24	29	296
	要介護4	20	19	19	15	18	14	16	13	14	15	13	13	189
	要介護5	9	10	10	9	11	10	12	13	14	14	10	10	132
営業日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	21	20	19	19	20	244	

オ 要介護認定調査依頼件数

(内訳：盛岡市56件、上野原市1件、横須賀市1件、軽米町1件、北秋田市1件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	4	6	1	3	3	6	7	2	10	6	6	6	60

カ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
計画作成件数(件)	30	30	29	30	29	29	29	25	25	24	24	25	329	
委託元	駅西口	16	16	16	17	16	15	15	13	13	13	14	13	177
	みたけ・北厨川	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	青山	5	5	4	4	4	6	6	5	5	4	4	5	57
	仁王・上田	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	73
	イーハトーブ	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	15

※ 委託元 「駅西口」：盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」：みたけ・北厨川地域包括支援センター  
「青山」：青山和敬住地域包括支援センター 「仁王・上田」：仁王・上田地域包括支援センター  
「イーハトーブ」：イーハトーブ地域包括支援センター

② 月が丘指定居宅介護支援事業所

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・電話番号 019-601-7399
- ・職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、介護支援専門員4名
- ・営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

○事業実績

ア 稼働営業日数 244日

イ 介護度利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	22	21	10	4	1	58
女性(人)	33	38	17	14	9	111
合計	55	59	27	18	10	169

ウ 世帯分類別利用契約者

区分	人数
一般世帯	53
高齢者世帯	32
独居世帯	84

エ 介護サービス計画（ケアプラン）作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護サービス計画 作成件数(件)	177	174	174	172	170	178	175	173	172	173	173	169	2,080	
要 介 護 状 態 (件)	要介護1	68	66	66	66	68	67	63	62	62	61	58	55	762
	要介護2	65	63	64	62	59	58	62	62	62	60	61	59	737
	要介護3	25	22	20	20	20	25	24	25	24	25	26	27	283
	要介護4	12	16	16	17	15	19	18	16	16	17	17	18	197
	要介護5	7	7	8	7	8	9	8	8	8	10	11	10	101
営業日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	21	20	19	19	20	244	

オ 要介護認定調査依頼件数（内訳：盛岡市 88件、遠野市1件、国立市1件、釧路市1件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査依頼件数(件)	7	7	7	10	8	4	8	8	8	8	8	8	91

カ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	23	23	23	23	22	22	20	21	21	20	20	19	257
委 託 元	駅西口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みたけ・北厨川	5	5	5	5	5	6	7	7	7	7	7	73
	青山	17	17	17	17	16	15	12	13	13	12	12	173
	仁王・上田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イーハトーブ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0

※ 委託元 「駅西口」：盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」：みたけ・北厨川地域包括支援センター  
「青山」：青山和敬荘地域包括支援センター 「仁王・上田」：仁王・上田地域包括支援センター  
「イーハトーブ」：イーハトーブ地域包括支援センター

(2) 訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）

78,592千円

要介護者の状況を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他生活全般にわたる援助を行った。また、介護予防・日常生活支援総合事業として要支援者等には訪問型サービス（第1号訪問事業）を併せて実施し、要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる支援を行い、生活機能の維持及び向上を目指した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和4年度と比較して1.6%減少した。

① 盛岡駅西口ヘルパーステーション

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・職員配置 所長1名、総括主任ヘルパー1名、主任1名、副主任3名、訪問介護員16名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- ・営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- ・主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）

○訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	170	168	169	164	163	169	174	169	167	161	164	170	
利用延べ人員(人)	1,422	1,503	1,423	1,446	1,361	1,420	1,496	1,414	1,366	1,349	1,330	1,456	16,986

② 月が丘ヘルパーステーション

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・職員配置 所長1名、主任1名、副主任2名、訪問介護員14名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- ・営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- ・主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）

○訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	97	97	97	97	97	95	103	102	100	94	97	95	
利用延べ人員(人)	710	720	749	734	773	773	821	818	778	722	731	745	9,074

③ 保険外自費サービス

訪問介護事業の利用者が自立した日常生活を継続的に営むための支援として、介護保険法による事業の対象とならないサービス（病院内介助、雪かき、片づけ等）を実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和4年度と比較して25.2%減少した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	3	4	5	5	5	7	7	6	7	6	3	2	
	利用延べ人員(人)	25	4	7	5	26	11	13	6	9	7	5	2	120
月が丘	利用実人員(人)	3	3	2	2	1	2	3	4	8	3	4	4	
	利用延べ人員(人)	6	7	6	5	4	5	8	8	13	6	6	11	85

(3) 通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）

106,839千円

盛岡駅西口老人デイサービスセンターは、桜城地域及び東厨川地域・西厨川の一部を主なエリアとし、また、月が丘老人デイサービスセンターは、青山地域及びみたち北厨川地域における在宅福祉活動の拠点として、在宅の要介護高齢者に対して通所による介護サービスを提供し、心身機能の維持向上、自立生活の助長を図りながら、その家族の身体的、精神的な負担軽減を図った。

また、介護予防・日常生活支援総合事業として通所型サービス（第1号通所事業）を併せて実施し、要介護状態や寝たきりにならないよう、また生活機能の維持向上のための介護予防サービスの提供を行った。

なお、養護老人ホーム清和荘（社会福祉法人小原慶福会）より受託している特定施設入所者生活介護の通所介護事業には延べ210名に対してサービスを実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和4年度と比較して、4.5%減少した。

① 盛岡駅西口老人デイサービスセンター

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・職員配置 所長1名、生活相談員2名、看護職員1名、介護職員8名、運転手5名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分（サービス提供9時30分～15時50分）
- ・主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等



○通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数（日）	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	24	306	
利用実人員（人）	48	49	47	47	49	47	42	43	43	43	45	44		
利用延べ人員(人)	380	409	397	414	417	364	350	356	340	375	384	395	4,581	
実績	通所	380	409	397	414	417	364	350	356	340	375	384	395	4,581
	入浴	377	387	376	386	389	341	324	331	323	359	367	373	4,333
	給食	380	409	397	414	417	364	348	356	340	375	384	395	4,579
介護状態別延人員(人)	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	16	17	18	16	17	16	17	16	16	16	14	17	196
	要支援2	55	58	45	44	40	41	34	33	33	32	33	29	477
	要介護1	110	140	146	168	161	132	138	139	109	105	106	101	1,555
	要介護2	107	87	80	98	92	81	67	77	82	87	101	110	1,069
	要介護3	78	79	77	54	71	69	74	69	70	103	98	98	940
	要介護4	8	22	23	26	27	21	16	10	15	16	16	22	222
	要介護5	6	6	8	8	9	4	4	12	15	16	16	18	122

(注)特定施設入所者生活介護通所介護事業（清和荘委託事業）を含む

※事業所関係者に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されたことから、感染拡大防止のため令和6年3月9日、3月11日の2営業日を休業とした。

○特定施設入所者生活介護通所介護事業実績（清和荘委託事業）【再掲】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員（人）	0	1	1	1	1	2	3	3	3	3	3	3	
利用延べ人員(人)	0	9	8	9	9	15	24	23	28	28	28	29	210

② 月が丘老人デイサービスセンター

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・職員配置 所長1名、生活相談員1名、看護職員1名、介護職員12名、運転手4名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分（サービス提供9時30分～15時50分）
- ・主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等

○通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数（日）	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	22	26	305	
利用実人員（人）	75	72	71	73	79	82	86	80	80	75	73	74		
利用延べ人員(人)	584	608	599	618	686	674	688	647	602	584	451	577	7,318	
実績	通所	584	608	599	618	686	674	688	647	602	584	451	577	7,318
	入浴	524	556	548	536	686	589	601	565	535	506	405	500	6,551
	給食	581	608	599	618	686	674	688	647	602	584	440	574	7,301
介護状態別延人員(人)	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	13	14	15	12	17	15	16	18	18	13	13	22	186
	要支援2	54	56	63	74	83	80	78	65	79	61	50	66	809
	要介護1	142	155	171	168	180	191	200	179	179	191	138	152	2,046
	要介護2	246	239	213	223	257	253	261	244	203	219	174	219	2,751
	要介護3	68	66	69	72	82	83	77	73	65	46	37	72	810
	要介護4	26	34	29	29	33	34	38	49	42	37	29	37	417
	要介護5	35	44	39	40	34	18	18	19	16	17	10	9	299

※事業所関係者に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されたことから、感染拡大防止のため令和6年2月13日から、2月15日の3営業日を休業とした。

#### (4) 利用者負担軽減実施（地域における公益的な取組）

低所得のうち特に生活が困窮している介護保険サービス利用者への社会的支援のため、法人として盛岡市が行う利用者負担軽減制度を実施した。制度の周知及び申請手続きの援助を行い対象となる利用者に対して介護費負担の25%を軽減した。令和4年度と比較して、対象延べ人員数は71.7%減少、軽減負担額は77.2%減少した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護	対象延べ人員(人)	2	2	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	13
	軽減実施額(円)	2,472	2,447	694	865	0	694	854	699	694	694	694	523	11,330
訪問介護	対象延べ人員(人)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	軽減実施額(円)	1,568	1,176	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,744

## 2 障がい福祉サービス

### (1) 居宅介護（ホームヘルプ）

2,174千円

障害者総合支援法の障がい者自立支援給付である「居宅介護（ホームヘルプ）」の提供事業所として、障がい者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、入浴、排せつ、食事等の介護サービスや調理、洗濯、掃除等の家事サービスを提供するとともに、生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助を行った。両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和4年度と比較して8.8%減少した。

- 盛岡駅西口指定居宅介護事業所（盛岡駅西口ヘルパーステーション併設）
- 月が丘指定居宅介護事業所（月が丘ヘルパーステーション併設）

○事業実績

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	11	11	10	9	9	9	8	8	7	6	6	6	
	利用延べ人員(人)	105	81	69	70	81	67	75	60	49	42	42	44	785
月が丘	利用実人員(人)	10	9	10	11	13	12	11	11	12	11	12	10	
	利用延べ人員(人)	72	75	81	84	91	80	85	84	74	73	82	70	951

## 3 地域生活の支援

### (1) 日常生活用具の貸与事業

334千円

在宅で生活する寝たきり高齢者、身体障がい者、歩行困難者で介護保険サービスを利用できない方に対して、無料で車いす、特殊寝台等の貸し出しを行った。延べ貸与件数は、令和4年度と比較して1.6%減少した。

○貸与状況

(保有台数：令和6年3月31日現在)

種類	保有台数	延べ貸与件数	主な申請事由
特殊寝台	29	24	自宅療養、一時帰宅等
マット(エアマット含む)	30	21	自宅療養、一時帰宅等
車いす	107	198	自宅療養、通院、外出、一時帰宅、研修等
電動車いす	4	0	
歩行器	1	4	自宅療養等
合計	171	247	

### (2) 寝たきり高齢者等紙おむつ支給（盛岡市委託事業）

12,805千円

市民税非課税の在宅の寝たきり高齢者等の世帯に対して紙おむつを支給することにより、介護者の負担軽減及び当該高齢者の福祉増進を図った。延べ対象者数は、令和4年度と比較して1.9%減少した。

○支給実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
対象者数(人)	546	545	545	557	562	562	560	558	560	549	536	533	6,613	
支給枚数(枚)	26,145	27,225	26,955	27,590	27,140	27,300	27,470	27,245	27,155	26,420	25,410	25,115	321,170	
内訳	尿取りパッド	13,145	14,235	14,370	14,175	13,875	14,075	14,535	13,810	14,130	13,315	12,720	12,090	164,475
	フラット型	1,380	1,560	1,185	1,545	1,395	1,395	1,125	1,575	1,095	1,575	1,290	1,695	16,815
	テープ止めM	2,920	2,860	2,800	2,820	2,840	2,800	2,880	2,940	2,940	2,980	2,960	3,040	34,780
	テープ止めL	700	680	720	720	660	760	600	620	700	640	680	600	8,080
	はくタイプM	3,660	3,640	3,670	3,990	3,980	3,970	4,060	4,050	4,010	3,840	3,850	3,680	46,400
	はくタイプL	4,340	4,250	4,210	4,340	4,390	4,300	4,270	4,250	4,280	4,070	3,910	4,010	50,620

(3) 高齢者世話付住宅援助員の派遣事業(盛岡市委託事業)

1,812千円

ひとり暮らし高齢者等の生活特性に配慮した住宅(高齢者世話付住宅)に生活援助員(ライフサポートアドバイザー)を派遣し、高齢者が自立して安全に快適な生活を営むことができるよう生活の指導、相談等を行うとともに、24時間体制で緊急時や安否の確認などの援助サービスを提供した。

- ・生活援助員派遣施設 盛岡市宮月が丘アパート(盛岡市月が丘三丁目8番) 26世帯  
1号館(4世帯)、2号館(7世帯)、3号館(8世帯)、4号館(7世帯)
- ・支援内容 緊急時の対応、安否の確認、生活の指導及び相談、関係機関等の連絡

○事業実績

内容	生活指導 相談	安否確認	緊急時 対応	間違い 押し	関係機関 との連絡	原因不明 発報	その他	合計	
延べ件数		9	1,220	28	7	10	7	11	1,292
上記件数のうち 夜間・休日対応件数		0	0	15	4	0	4	0	23

(4) いきいき高齢者通所支援事業(玉山地域)(盛岡市委託事業)

1,519千円

比較的元気で家に閉じこもりがちな高齢者に対して、サテライト型通所の方法で、高齢者の生きがいづくり、社会的孤立感の解消等により身体機能の維持向上に努めた。

感染症対策などの理由から、蕨川地区を除く7地区は毎月3回、蕨川地区は2回事業を実施し、開催場所については蕨川地区を除き、玉山総合福祉センターで実施した。令和4年度と比較して登録者数は4名減少したが、延べ利用者数はほぼ変わらなかった。

○事業実績

(登録者:令和6年3月31日現在)

曜日	場所	登録者数(人)	年間延べ利用者数(人)
月曜日(舟田地区)	玉山総合福祉センター	7	228
月曜日(姫神地区)	玉山総合福祉センター	5	161
火曜日(玉山地区)	玉山総合福祉センター	9	243
火曜日(生出・好摩地区)	玉山総合福祉センター	6	161
水曜日(城内地区)	玉山総合福祉センター	7	152
木曜日(渋民地区)	玉山総合福祉センター	14	339
金曜日(巻堀・芋田地区)	玉山総合福祉センター	8	262
水曜日(蕨川・外山地区)	岩洞活性化センター	16	174
合計		72	1,720

※利用料:1回当たり100円の負担(おやつ代に充当)

(5) 家族介護者のリフレッシュ事業（盛岡市委託事業）

委託事業者である盛岡市の運營業務受託候補者選定外となり実施しなかった。

4 地域包括支援センター（盛岡市委託事業）

69,653千円

盛岡市から盛岡駅西口地域包括支援センター及びみたけ・北厨川地域包括支援センター事業を受託し、介護予防から介護保険の介護サービスに加えて、地域の保健・福祉・医療サービスなど高齢者の状況の変化に応じた支援を提供する総合的な相談支援の拠点として高齢者とその家族の福祉向上を図った。

また、盛岡市が行う介護予防・日常生活支援総合事業の対象者へ介護予防ケアマネジメントを併せて実施した。事業の内容は次のとおり。

- ・総合相談支援事業
  - できるかぎり地域の中で自立した日常生活が継続できるよう、高齢者やその家族などからの様々な相談に応じ、その支援対応に当たった。
- ・介護予防支援事業
  - 要支援1・2と判定された高齢者等に対して、要介護状態へ移行することを防止するための介護予防サービス計画の作成を行った。
- ・介護予防ケアマネジメント実施
  - 高齢者の介護予防と自立支援の視点を踏まえ、心身の状況、その置かれている環境等の状況に応じて、本人の意欲や能力を引き出せるように専門的視点から支援した。
  - また、基本チェックリストによる事業対象者に対しては、介護予防サービス計画の作成を行った。
- ・権利擁護事業
  - 高齢者が地域で安心して生活できるよう成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害等に関する相談に対応した。
- ・包括的・継続的支援事業
  - 介護に携わるケアマネジャーや医療・関係機関との連携を図り、地域資源のネットワークづくりに取り組んだ。
- ・生活支援体制整備事業（第2層）
  - 社会資源リストの作成、関係機関とのネットワークづくりおよび地域への事業周知を行い、具体的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に取り組んだ。併せて、認知症地域推進業務として、認知症高齢者やその家族からの相談対応を行った。

(1) 盛岡駅西口地域包括支援センター

盛岡駅西口地域包括支援センターは、河北I地区（桜城・西厨川地区）を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。令和4年度と比較して、実相談者数は0.3%増加、問い合わせ件数は6.3%減少し、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は3%減少した。

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・電話番号 019-606-3361
- ・職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、保健師2名、社会福祉士1名、介護予防支援員1名  
第2層生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- ・担当圏域 桜城・西厨川地区
- ・相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- ・営業日時 月曜日から土曜日 平日：9:00～19:00 土曜日：9:00～12:00  
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時受付
- ・利用料 無料

○事業実績

① 実相談者数 551名（うち訪問実数 163名）

② 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
1,600	319	181	11	23	2,134

③ 相談者（経路）別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
573	485	391	93	401	29	128	34	2,134

④ 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	317	苦情に関すること	19
医療に関する相談	84	年金・保険に関する相談	2
介護保険に関する相談	795	財産(土地・住宅等)に関する相談	22
高齢者福祉サービスに関する相談	39	虐待・権利擁護に関する相談	91
健康づくりと保健事業に関する相談	1	成年後見制度に関する相談	34
施設入所に関する相談	73	消費者被害に関する相談	1
福祉用具に関する相談	53	困難事例に関する相談	569
住宅改修に関する相談	7	重層的支援体制整備事業に関する相談	314
諸制度に関する相談	53	その他の相談	0
状況把握(実態把握)	175	合 計	2,649

⑤ 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電 話	131	122	130	134	149	155	151	134	160	124	110	100	1,600
訪 問	21	14	15	15	12	11	18	21	21	7	9	17	181
来 所	19	23	35	31	23	26	36	27	37	22	27	13	319
文 書	1	2	1	1	1	1	0	1	2	0	1	0	11
その他	0	1	5	2	1	0	7	0	0	1	4	2	23
合 計	172	162	186	183	186	193	212	183	220	154	151	132	2,134

⑥ 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	2
生きがい対応型ダイサービス	0	配食サービス	0
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	80
施設入所	0	諸制度・諸手当	0
医療に関するサービス	0	その他	0
保健に関するサービス	0	合 計	82

⑦ 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	133
研修	31
視察研修等・実習指導	51
ケース検討会	8
広報啓発活動	27
その他	67
合 計	317

⑧ 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
予防サービス計画作成件数(件)	127	131	131	130	130	124	127	121	124	121	118	116	1,500	
内訳	自機関	45	44	43	41	40	39	39	39	40	38	39	37	484
	委託	82	87	88	89	90	85	88	82	84	83	79	79	1,016

⑨ 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ケアマネジメント実施件数(件)	103	100	96	97	92	90	88	84	80	82	81	83	1,076	
内訳	自機関	45	45	41	43	42	42	42	36	37	39	38	39	489
	委託	58	55	55	54	50	48	46	48	43	43	43	44	587

(2) みたけ・北厨川地域包括支援センター

みたけ・北厨川地域包括支援センターは、みたけ・北厨川地区を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。令和4年度と比較して、実相談者数は12.3%増加、問い合わせ件数は0.7%増加し、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は0.4%増加した。

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・電話番号 019-648-8834
- ・職員配置 所長1名、管理者(社会福祉士)1名、主任介護支援専門員1人、保健師1名、介護予防支援員1名、第2層生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- ・担当圏域 みたけ・北厨川地区
- ・相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- ・営業日時 月曜日から土曜日 平日：9:00～19:00 土曜日：9:00～12:00  
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時受付
- ・利用料 無料

○事業実績

センターの窓口のほか、担当圏域内に3箇所の出張相談所を開設し、より身近な窓口として介護、生活に関わる相談に対応した。

出張相談室	会場及び開催日	相談件数等
みたけサテライト相談室	みたけ老人福祉センター (みたけ3丁目13-23) 第4木曜日 9:30～11:30	12回開催 14件
谷地頭サテライト相談室	谷地頭集会所 (厨川5丁目14) 第4木曜日 14:00～16:00	12回開催 12件
厨川2丁目サテライト相談室	北厨川住宅集会室 (厨川2丁目21-28) 第3木曜日 14:00～16:00	12回開催 2件

① 実相談者数 447名 (うち訪問実数 273名)

② 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
805	544	127	24	18	1,518

③ 相談者(経路)別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
359	551	194	78	191	19	88	38	1,518

## ④ 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	707	苦情に関すること	1
医療に関する相談	87	年金・保険に関する相談	17
介護保険に関する相談	819	財産(土地・住宅等)に関する相談	34
高齢者福祉サービスに関する相談	83	虐待・権利擁護に関する相談	83
健康づくりと保健事業に関する相談	0	成年後見制度に関する相談	64
施設入所に関する相談	114	消費者被害に関する相談	1
福祉用具に関する相談	77	困難事例に関する相談	212
住宅改修に関する相談	47	重層的支援体制整備事業に関する相談	2
諸制度に関する相談	18	その他の相談	26
状況把握(実態把握)	1,057	合 計	3,449

## ⑤ 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電 話	60	60	84	57	61	66	51	69	74	76	64	83	805
訪 問	41	48	37	25	31	36	45	44	38	37	39	123	544
来 所	17	9	12	12	11	11	3	10	7	10	7	18	127
文 書	1	2	0	2	2	4	2	0	0	5	4	2	24
その他	0	1	4	2	1	2	0	0	2	4	2	0	18
合 計	119	120	137	98	106	119	101	123	121	132	116	226	1,518

## ⑥ 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	4
生きがい交流型デイサービス	0	配食サービス	2
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	70
施設入所	0	諸制度・諸手当	2
医療に関するサービス	0	その他	7
保健に関するサービス	0	合 計	85

## ⑦ 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	83
研修	37
視察研修等・実習指導	5
ケース検討会	12
広報啓発活動	32
その他	10
合 計	179

⑧ 介護予防サービス計画作成件数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防サービス計画作成件数(件)		49	51	50	51	51	54	53	53	50	57	55	55	629
内訳	自機関	28	29	31	30	32	34	33	33	29	33	32	32	376
	委託	21	22	19	21	19	20	20	20	21	24	23	23	253

⑨ 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアマネジメント実施件数(件)		47	44	44	44	43	43	46	44	49	47	49	49	549
内訳	自機関	31	28	27	28	27	26	29	28	31	29	30	30	344
	委託	16	16	17	16	16	17	17	16	18	18	19	19	205

5 外出の支援

(1) おでかけ送迎サービス事業

3,066千円

一般の交通手段での外出が困難な方の通院、リハビリ、社会参加等のための移動手段として、送迎ボランティアの協力により、車いすやストレッチャーで乗降可能な車両を運行した。実利用者数は76名で、延べ利用者数は令和4年度と比較して28.7%減少の513名となった。(障がい利用者への対応部分は、一部盛岡市委託事業)

車両については、運行の都度、車内を消毒液による除菌を行い、感染防止を徹底して事業を実施した。

- ① 実利用者数 76名 (障がい者：45名、要介護者：31名)
- ② 利用延べ件数 513件
- ③ 送迎ボランティア実稼働数 18名 (若園：14名 玉山：4名)
- ④ 使用車両
  - ・リフト付き福祉車両2台、スロープ付き軽福祉車両1台(市総合福祉センター配備)
  - ・リフト付き福祉車両1台(玉山総合福祉センター配備)
- ⑤ 利用料 無料

○利用実績

区分	性別			年齢別						使用機器別			
	男性	女性	計	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上	社協車いす	本人車いす	ストレッチャー	その他
実利用者数(人)	31	45	76	0	5	14	5	28	24	19	57	0	0
延べ利用者数(人)	240	273	513	0	20	138	21	236	98	108	405	0	0

※その他：ベビーカー等

(2) 「ぷらっとcab」の貸出し(車いす同乗福祉自動車貸出事業)

230千円

自力で歩行が困難な高齢者や障がい者の方が通院、買物、冠婚葬祭、行楽等の外出をする際の支援を行うため、車いす同乗福祉自動車を無料で貸し出しをした。令和4年度と比較して、実利用者は13.3%の増加、延べ利用者は11.3%の増加となった。

- ① 利用実人員 17名 (男性2名・女性15名)  
(内訳)

性別			年齢別						障がい等別		
男性	女性	合計	20歳未満	20~40歳	40~60歳	60~70歳	70~80歳	80歳以上	要介護者	障がい者	外科患者等
2	15	17	0	0	1	1	6	9	16	1	0



- ② 利用延べ件数 69件 (男性2件・女性67件) ※延べ利用日数90日
- ③ 平均運行距離 44.7km (1利用当たりの平均走行距離)
- ④ 利用料 無料 (但しガソリン、その他私的経費は自己負担)
- 利用実績

性別			行先別						利用内容別					
男性	女性	合計	市内	矢巾町	遠野市	雫石町	その他 県内	県外	通院	退院	入所	一時帰宅	行楽	その他
2	67	69	56	5	5	2	1	0	51	1	0	1	6	10

※利用内容別「その他」：美容院、墓参、法事等

## 第6 災害への救援活動

### 1 「令和5年7月15日からの大雨」に係る支援活動

令和5年7月15日からの秋田県の大規模な大雨災害発生に伴い、岩手県社会福祉協議会の依頼により職員を派遣し、秋田市災害ボランティアセンターの運営を支援した。

- (1) 派遣職員 総務課1名
- (2) 派遣期間 令和5年7月22日(土)～25日(火) (3泊4日)
- (3) 派遣先 秋田市老人福祉センター(秋田市八橋南)
- (4) 業務内容 住民のニーズ聞き取り(ボランティア要請票作成及び整理)、活動希望日確認、苦情対応等

### 2 「令和6年能登半島地震」に係る支援活動

令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震被害への現地災害ボランティアセンターの支援について、岩手県社会福祉協議会の依頼を受け職員派遣を検討した。(派遣実績は無し。)

## 第7 福祉活動情報の発信

### 1 社会福祉大会の開催

1,124千円

社会福祉功労者の表彰と市民の福祉活動への理解と参加を促進するため、盛岡市と共催で開催した。基本的な感染症予防対策は行ったが、4年ぶりに来場者の制限等をなくし、従来の形式で開催した。

- (1) 名称 第62回盛岡市社会福祉大会
- (2) 日時 令和5年11月7日 午後1時～午後4時
- (3) 会場 盛岡市民文化ホール 大ホール(盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1)
- (4) 参加者 受賞者及び家族等、福祉関係者、市民等 約700名
- (5) 内容
  - ① 社会福祉関係物故者及び東日本大震災並びに様々な災害により亡くなられた方々に対する黙祷
  - ② 福祉作文・標語最優秀者表彰
 

福祉作文	小学校部門(低学年・高学年)	各部門1名
福祉標語	小学校部門(低学年・中学年・高学年)	各部門1名
  - ③ 表彰
 

盛岡市長感謝状(民生児童委員・主任児童委員11年以上)	6名
社会福祉協議会会長表彰(民生児童委員・主任児童委員15年以上)	21名
〃(社会福祉法人、社会福祉施設等の役職員)	38名
〃(社会奉仕、ボランティア活動に功績顕著な個人)	3名
〃(共同募金運動推進団体)	5団体
社会福祉協議会会長褒賞(永年にわたり在宅要介護者の介護に携わり他の模範となる者)	3名
岩手県共同募金会会長感謝状(共同募金運動推進団体・個人)	6団体

④ 大会宣言採択

⑤ 記念講演

演 題 「盛岡にええトコあると思います！ ～移住してわかった、岩手・盛岡の魅力たち～」

講 師 天津木村 氏 (いわて応援芸人・もりおか魅力発信大使)

## 2 社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行

3,036 千円

社会福祉協議会活動の周知と地域福祉に関する情報提供を行うため会報を発行し、民生児童委員、町内会・自治会の協力により、市民全世帯に配布した。

- (1) 印刷サイズ タブロイド版 (273mm×382mm)  
(2) 発行部数 1回につき 120,000 部 (全戸配布)

○ 発行実績

号	発行日	主な内容
212	6月15日	令和5年度事業計画概要・予算、シルバーメイト事業案内、いわておげんき見守りシステム事業案内、日常生活自立支援事業案内、生活福祉資金貸付事業案内、地域福祉コーディネート活動案内、民生委員・児童委員紹介、紙おむつ支給事業案内、おでかけ送迎サービス案内、ぷらっと cab 貸出案内、令和4年度歳末たすけあい運動実績報告、Book and Bookenergy in Morioka 案内、特別賛助会員報告
213	9月15日	会長就任挨拶、第62回盛岡市社会福祉大会案内、赤い羽根共同募金 PR、令和4年度事業・決算報告、社協世帯会費納入依頼、赤い羽根共同募金「みんなの福祉を応援事業」募集、赤い羽根募金百貨店プロジェクト紹介、盛岡市地域共生社会推進フォーラム開催案内、生活福祉資金教育支援資金案内、社協特別賛助会員報告
214	12月15日	福祉大会表彰者報告、福祉除雪案内、歳末たすけあい運動 PR、寄付つき商品紹介、福祉作文・福祉標語最優秀作品紹介、盛岡市地域共生社会推進フォーラム開催案内、社協特別賛助会員報告
215	3月15日	盛岡市社会福祉協議会法制化40周年特集、まるごとよりそいネットワークもりおか案内(地域福祉コーディネート活動、Book & Bookenergy in Morioka、)、ボランティア活動保険案内、社協特別賛助会員報告、地区福祉推進会事業紹介、民生委員・児童委員紹介、寄付者報告

## 3 インターネットを利用した情報発信

275 千円

ホームページデザインを更新作成し、市民にとって利便性の高いホームページ運用を図った。社会福祉協議会の事業や活動、ボランティア活動に関する情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに、各種サービスの申請書等をホームページに掲載し、利用者の便宜を図った。

- (1) 公開アドレス (URL) <https://www.morioka-shakyo.or.jp/>  
(2) 内容 (目次) 各種相談、交通案内・地図、社会福祉協議会について、事業案内、赤い羽根共同募金、広報誌「福祉もりおか」、各種申請書、高齢者に関すること、子どもに関すること、障がい児者に関すること、地域活動・ボランティアに関すること、経済的な支援に関すること、暮らしの悩み相談に関すること、災害時の支援に関すること、共同募金に関すること、新着情報、トピックス。  
(3) 総アクセス回数 95,977 回

## 第8 総合福祉センターの管理運営

21,496千円

令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことに伴い、地域活動や福祉活動が再開され、多くの方々に利用いただくことができた。そのような中で、換気の励行や手指消毒薬の設置、貸出用マイクの消毒等の感染症対策を継続し、安心かつ安全に利用いただけるよう環境整備に努めた。

利用実績について、令和4年度と比較して、盛岡市総合福祉センターでは、利用件数が9.0%増加し、利用者数においても17.1%の増加となった。また、玉山総合福祉センターでは、利用件数が3.5%増加した一方で、利用者数は1.8%の減少となった。

### 1 利用実績

(1) 盛岡市総合福祉センター（盛岡市若園町2番2号）

【年間利用件数 2,565件 利用者数 50,182人】

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1 F	レクリエーション室 兼催事場	件	25	24	26	17	17	32	31	31	19	15	20	19	276	23	
		人	569	470	524	390	214	343	205	684	439	337	448	380	5,003	417	
2 F	ボランティアルーム	件	30	31	40	43	43	44	41	32	34	29	35	29	431	36	
		人	287	413	477	500	691	619	549	422	415	404	396	309	5,482	457	
3 F	講習室兼会議室	件	30	32	29	28	26	35	30	32	27	24	33	29	355	30	
		人	442	351	354	347	311	463	374	388	288	256	397	361	4,332	361	
	小会議室	件	39	29	40	34	28	38	31	30	25	17	28	26	365	30	
		人	300	212	360	298	243	420	246	296	191	150	218	191	3,125	260	
	保育室	件	19	18	20	21	16	18	15	17	16	12	18	22	212	18	
		人	52	44	68	87	57	56	54	53	58	28	36	51	644	54	
	老人教養室	件	9	11	9	10	14	20	17	11	10	5	9	7	132	11	
		人	75	144	122	153	225	218	155	92	166	105	71	45	1,571	131	
	図書室	件	14	11	14	14	14	16	12	14	11	10	16	13	159	13	
		人	88	81	92	93	89	184	72	92	67	68	98	90	1,114	93	
	子供会研修室	件	29	30	23	29	23	31	36	32	24	16	24	19	316	26	
		人	677	993	741	896	693	933	1,180	850	550	486	571	469	9,039	753	
	4 F	講堂	件	26	27	23	35	26	34	33	37	18	16	21	23	319	27
			人	1,344	1,981	1,286	2,323	1,397	1,872	1,747	2,235	1,371	1,431	1,553	1,332	19,872	1,656
合 計		件	221	213	224	231	207	268	246	236	184	144	204	187	2,565	214	
		人	3,834	4,689	4,024	5,087	3,920	5,108	4,582	5,112	3,545	3,265	3,788	3,228	50,182	4,182	

## (2) 盛岡市玉山総合福祉センター (盛岡市渋民字泉田 360)

【年間利用件数 835 件 利用者数 15,405 人】

階	種別	単	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1F	センターホール	件	5	13	5	7	12	8	6	10	10	7	6	7	96	8	
		人	148	119	63	409	1,201	598	349	419	110	70	105	63	3,654	305	
	栄養指導室	件	0	0	1	0	0	0	0	1	5	2	0	0	0	9	1
		人	0	0	31	0	0	0	0	4	332	28	0	0	0	395	33
	集会室	件	15	14	13	14	15	9	13	14	15	8	15	11	156	13	
		人	137	115	172	480	263	88	454	433	155	74	189	85	2,645	220	
	ボランティアルーム	件	6	5	3	6	3	6	3	4	5	4	2	5	52	4	
		人	36	44	29	260	35	33	27	35	10	34	25	23	591	49	
	母子教養室	件	2	4	2	6	6	5	6	3	3	4	2	3	46	4	
		人	29	44	37	418	178	58	360	45	36	47	35	27	1,314	110	
	リハビリルーム	件	3	13	6	6	10	8	9	11	11	9	4	9	99	8	
		人	33	123	75	274	204	75	375	418	122	92	49	91	1,931	161	
	相談室	件	2	3	3	3	5	3	5	7	2	3	1	2	39	3	
		人	29	39	33	51	173	28	340	364	27	32	24	13	1,153	96	
2F	研修室(1)・(2)	件	15	16	9	14	15	14	16	8	15	15	15	16	168	14	
		人	153	200	89	143	136	149	281	87	177	155	199	202	1,971	164	
	教養室(1)・(2)	件	9	9	6	11	10	9	11	5	11	11	9	10	111	9	
		人	96	101	57	116	105	109	248	54	125	125	112	118	1,366	114	
	健康相談室・茶室	件	5	4	3	6	5	5	6	2	5	4	5	4	54	5	
		人	34	4	22	30	35	27	36	13	34	30	43	31	339	28	
	遊戯室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	図書室	件	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	5	0	
		人	16	0	0	0	0	0	0	11	19	0	0	0	46	4	
	作業室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	件	64	81	51	73	81	67	77	71	79	65	59	67	835	69	
		人	711	789	608	2,181	2,330	1,165	2,485	2,219	824	659	781	653	15,405	1,284	

## 2 団体別利用件数

## (1) 盛岡市総合福祉センター

	区分	件数	割合
福祉団体	一般	711	27.7%
	障がい者	208	8.1%
	ボランティア	440	17.2%
	児童	184	7.2%
	高齢者	101	3.9%
	女性	384	15.0%
	小計	2,028	79.1%
行政	盛岡市(福祉)	151	5.9%
	盛岡市(一般)	201	7.8%
	岩手県(福祉)	6	0.2%
	岩手県(一般)	5	0.2%
	小計	363	14.1%
一般(有料)		174	6.8%
その他		0	0.0%
合計		2,565	100%

## (2) 盛岡市玉山総合福祉センター

	区分	件数	割合
福祉団体	一般	367	44.0%
	障がい者	0	0.0%
	ボランティア	0	0.0%
	児童	50	6.0%
	高齢者	10	1.1%
	女性	0	0.0%
	小計	427	51.1%
行政	盛岡市(福祉)	335	40.1%
	盛岡市(一般)	31	3.7%
	岩手県(福祉)	0	0%
	岩手県(一般)	8	1.0%
	小計	374	44.8%
一般(有料)		20	2.4%
その他		14	1.7%
合計		835	100%

## 第9 職員の育成

### 1 内部研修

実施年月日	研修名	内容	対象	人数
令和5年4月5日	新任等職員研修	・社会福祉協議会の仕組み ・社会福祉協議会の事業	採用後3年程度までの一般・嘱託職員等	5名
令和5年9月25日	中堅(Ⅱ)職員研修	・メンタルタフネス	採用後8年以上の一般・嘱託職員等	21名
令和5年11月28日	指導的職員研修	・ハラスメントのない働きやすい職場づくり	指導的職員及び児童館長等	17名

### 2 主な外部研修(オンライン研修を除く)

主催	実施年月日	研修名	人数
全国社会福祉協議会	令和6年2月8日～9日	専門員実践力強化研修Ⅱ(全国社会福祉協議会)	2名
岩手県社会福祉協議会 (市町村社会福祉協議会部会) (社会福祉法人経営者協議会)	令和5年4月27日	日常生活自立支援事業 新任専門員研修(岩手教育会館)	1名
	令和5年4月28日	市町村社協部会新任職員研修(ふれあいランド岩手)	3名
	令和5年6月14日	ファシリテーション研修会(アイーナ)	1名
	令和5年7月4日～5日	社会福祉従事者新任職員研修(ニューウイング)	2名
	令和5年7月6日	市町村社協災害対応初動チーム員研修会(矢巾町公民館)	1名
	令和5年7月11日	ファシリテーション研修会(アイーナ)	1名
	令和5年7月14日	第1回児童健全育成関係者レベルアップ研修会(盛岡市中央卸売市場)	2名
	令和5年9月4日～5日	コミュニティソーシャルワーカー養成研修(花巻市総合福祉センター)	1名
	令和5年9月8日	日常生活自立支援事業 専門員研修(マリオス)	4名
	令和5年10月26日～27日	社会福祉従事者リーダー職員研修会(アピオ)	3名
	令和5年12月7日～8日	生活福祉資金貸付事業担当職員研修会(マリオス)	3名
	令和5年12月27日	ひとり親家庭等支援者研修(盛岡広域振興局)	3名
	令和6年1月12日	成年後見制度普及・権利擁護体制整備研修(アイーナ)	1名
令和5年1月17日	生活困窮者支援研修会(岩手県水産会館)	2名	
令和5年1月22日～23日	市町村社協管理指導職員研修(アイーナ)	1名	
岩手県共同募金会	令和5年11月20日	第2回市町村共同募金委員会職員研修会(ふれあいランド岩手)	1名
県央地区社協連絡協議会	令和5年7月29日	災害VC設置・運営に係る研修訓練(雫石町総合福祉センター)	6名
	令和5年8月23日～24日	先進地視察研修(最上町・大湯村社会福祉協議会)	2名
	令和5年8月29日～30日	職員研修(いこいの村岩手)	2名
岩手県、盛岡市	令和5年7月29日	岩手県総合防災訓練(玉山総合福祉センター)	2名
いきいき岩手支援財団	令和5年8月21日	地域包括支援センター職員職種別研修(アイーナ)	1名
	令和5年9月4日	地域包括支援センター職員職種別研修(アイーナ)	3名
	令和5年9月5日	岩手県高齢者権利擁護地域研修会(アイーナ)	2名
	令和5年9月26日	介護支援専門員研修(アートホテル)	1名
	令和5年9月29日	岩手県生活支援コーディネーター現地研修(軽米防災センター)	2名
	令和5年10月10日	岩手県生活支援体制運営研修会(マリオス)	2名
	令和5年10月20日	地域包括支援センター職員職種別研修(アートホテル)	2名
	令和6年1月21日～22日	地域包括支援センター職員キャリア別研修(マリオス)	1名
岩手県医師会	令和5年11月19日	第2回岩手県ACP サポーター養成研修会(岩手県医師会館)	1名
いわての保健福祉支援研究会	令和5年11月27日	ケアマネ支援センター巡回相談研修会(ふれあいランド岩手)	1名
岩手で認知症本人と家族の 一体的支援を進める会	令和5年7月4日	一体的支援プログラム研修会(アイーナ)	1名

## 第10 組織体制

### 1 評議員（定数：21～27名）

氏名	所属等	就任期間	摘要
中村 一	盛岡市町内会連合会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
柳村 隆一	玉山地域自治会連絡協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
菊地 陽子	盛岡市民生児童委員連絡協議会	令和5年6月8日～令和6年3月31日	
鈴木 司朗	盛岡市老人クラブ連合会	令和5年4月1日～令和5年11月30日	死亡
鎌田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
柿木 和夫	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
津志田 貞子	盛岡市身体障害者協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
長葎 常紀	盛岡市手をつなぐ育成会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
亀ヶ森 力	盛岡地区保護司会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
浅沼 道成	もりおかNPO連絡協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
遠藤 真喜男	盛岡市ボランティア連絡協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
豊岡 勝敏	盛岡市社会福祉事業団	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
雪ノ浦 昭子	盛岡市老人福祉施設連絡協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
高橋 学	盛岡市保育所協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
水野 匠	盛岡商工会議所	令和5年6月8日～令和6年3月31日	
亀田 静江	盛岡市保健推進員協議会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
金子 博純	盛岡市医師会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
村上 克利	盛岡市歯科医師会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
岩館 智子	盛岡市教育委員会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
田代 航	盛岡市小学校長会	令和5年6月8日～令和6年3月31日	退任
照井 正孝	盛岡市中学校長会	令和5年6月8日～令和6年3月31日	退任
中村 悟史	盛岡市PTA連合会	令和5年6月8日～令和6年3月31日	
杉田 博信	盛岡市子ども未来部	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
佐藤 亮	盛岡市保健福祉部	令和5年4月1日～令和6年3月31日	退任
平本 丈之亮	岩手弁護士会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
大畑 正二	盛岡市議会	令和5年4月1日～令和5年9月11日	退任

2 理事・監事（定数：理事9～13人（内会長1名、副会長3名以内）、監事2～3名）

役職	氏名	所属等	就任期間	摘要
会長	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会長	令和5年4月1日～令和5年6月21日	以降、副会長
	佐藤 光彦	学識経験者	令和5年6月21日～令和6年3月31日	
副会長	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会長	令和5年6月21日～令和6年3月31日	
	竹田 孝男	学識経験者	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	小枝指 好夫	盛岡市町内会連合会会長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
理事	遠藤 要	盛岡市老人福祉施設連絡協議会会長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	及川 陸男	盛岡市老人クラブ連合会会長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	高橋 紀夫	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会会長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	中野 剛	玉山地域自治会連絡協議会会長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	三田地 宣子	学識経験者	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	廣田 喜之	盛岡市保健福祉部長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	山屋 理恵	インクルいって理事長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
常務理事	佐藤 聡	盛岡市社会福祉協議会事務局長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
監事	齋藤 みき子	司法書士	令和5年6月21日～令和6年3月31日	
	下長根 正則	いきいき牧場元気丸施設長兼法人事務局長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	丹代 一志	税理士	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	松本 弘子	司法書士	令和5年4月1日～令和5年6月21日	任期満了

3 評議員選任・解任委員（外部委員3名、監事1名、事務局員1名）

区分	氏名	所属等	就任期間	摘要
外部委員	宮城 好郎	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	藤原 真人	盛岡市勤労者福祉センター専務理事	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
	藤原 哲	岩手日報社常務取締役執行役員・総務局長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
監事	下長根 正則	盛岡市社会福祉協議会監事	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
事務局員	千葉 英亨	盛岡市社会福祉協議会参事兼総務課長	令和5年4月1日～令和6年3月31日	

#### 4 職員（総数 203 名）

所属・事業所等	職員数		
	正規職員	嘱託職員	非常勤職員
事務局	18	14	25
事務局長・参事・総務課	5	2	4
地域福祉課	4		
生活支援課	5	11	21
在宅福祉課	4	1	
玉山支所	4	4	5
盛岡駅西口介護サービス事業所	1	12	29
老人デイサービスセンター	1	3	13
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		4	16
指定居宅介護支援事業所		5	
盛岡駅西口地域包括支援センター	4	2	
月が丘介護サービス事業所	2	12	31
老人デイサービスセンター	1	5	16
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		3	15
指定居宅介護支援事業所	1	4	
みたけ・北厨川地域包括支援センター	3	2	
児童館	5	9	14
巻堀児童館	2	1	3
日戸児童館	1	1	3
好摩児童館	1	2	3
生出児童館		3	1
渋民児童館	1	2	4
学童クラブ		2	5
都南こどもの家		2	5
合 計	37 名	57 名	109 名